

岡山市水道統計表(十)
自大正二年一月

大正二年	一月	二月	三月	四月	五月	六月
試驗回数	15	16	15	19	15	12
色度	最高
	最低
	平均
濁度	最高
	最低
	平均
臭味	無味	15	16	15	19	15
	無臭	15	16	15	19	15
反應	中性
	微弱アルカリ性	15	16	15	19	15
	弱アルカリ性
格魯兒	最高	5.751	5.431	5.431	5.751	6.070
	最低	5.431	5.272	5.272	4.473	5.112
	平均	5.580	5.391	5.389	5.482	5.474
硫酸痕跡	15	16	15	19	15	12
硝酸不檢出	15	16	15	19	15	12
亞硝酸不檢出	15	16	15	19	15	12
安母尼亞不檢出	15	16	15	19	15	12
硬度	最高	1.025	1.025	1.025	0.775	0.775
	最低	0.900	0.950	0.725	0.600	0.575
	平均	0.943	1.000	0.922	0.684	0.662
固形物總量	最高
	最低
	平均
過滿俺酸加 留膜脫色量	最高	0.948	0.790	0.711	0.948	1.106
	最低	0.711	0.711	0.632	0.711	0.869
	平均	0.867	0.731	0.690	0.807	0.953
細菌聚落數	最高	163	30	19	47	28
	最低	5	7	6	6	10
	平均	26	16	11	23	16

濾過水質試驗成績
至大正二年十二月

七月	八月	九月	十月	十一月	十二月	平均	備考
18	16	19	14	16	16	...	各欄掲クル平均數ハ各試驗成績ノ和ヲ試驗回数ニテ除シタルモノナリ 本表濾過水ト稱スルハ濾過池集合井ヨリ採取セルモノナリ
...	
...	
...	
18	16	19	14	16	16	...	
18	16	19	14	16	16	...	
...	
...	
8.307	8.307	6.390	6.390	6.070	5.431	...	
7.348	7.029	6.970	5.751	5.751	5.112	...	
7.703	7.908	6.255	6.070	5.831	5.351	6.050	
18	16	19	14	16	16	...	
18	16	19	14	16	16	...	
18	16	19	14	16	16	...	
1.025	1.150	1.150	0.900	0.775	0.850	...	
0.825	1.025	0.825	0.650	0.650	0.700	...	
0.903	1.056	0.978	0.752	0.731	0.775	0.847	
...	
...	
0.948	0.948	1.106	0.948	0.790	0.790	...	
0.948	0.869	0.790	0.790	0.632	0.711	...	
0.948	0.909	0.873	0.869	0.731	0.770	0.835	
37	16	283	47	29	36	...	
5	4	4	8	2	3	...	
18	8	30	19	9	9	18	

岡山市水道統計表(土)各種水質試験成績
自大正二年一月至大正二年十二月

備考	市内栓	濾過池	沈澱池	取水場	種類		回数
					水	驗	
各欄掲タル平均數ハ各試験成績ノ和ヲ試験回数ニテ除シタルモノナリ	153	191	51	38	色度	僅微黄色	2
	153	191	51	36	濁度	無	36
	80.0	臭味	最高	80.0
	1.0	反應	最低	1.0
	5.7	兒格	平均	5.7
	153	191	51	38	硫酸	無臭味	38
	153	191	51	38	硝酸	無臭味	38
	亞硝酸	中微弱アルカリ性	...
	アンモニア	弱アルカリ性	...
	8.307	8.307	8.307	8.307	硬	最高	8.307
	4.473	4.473	4.473	4.473	固形物總量	最低	4.473
	5.999	6.064	6.050	6.064	過滿儼酸加	平均	5.999
	38	51	191	38	留膜脱色	最高	38
	38	51	191	38	細菌聚落數	最低	38
	1.150	...	最高	1.150
	0.575	...	最低	0.575
	0.821	...	平均	0.821
	最高	...
	最低	...
	平均	...
...	5.214	...	最高	5.214	
...	0.711	...	最低	0.711	
...	1.713	...	平均	1.713	
...	3,150	...	最高	3,150	
...	148	...	最低	148	
...	779	...	平均	779	

岡山市水道統計表 (十二)

大正二年	平均											
	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	十一	十二
雨量	三八四	三三三	二七五	二七三	九九	一一三	三三	三三	三三	三三	三三	三三
細菌數	五三八	一一一六	四三九	六七〇	三〇一	三九〇	二八二	七三九	三三一	四三三	六五九	一一一三
格魯兒量	五五九	五三九	五三九	五三九	五三九	五三九	五三九	五三九	五三九	五三九	五三九	五三九
カメレオン消費量	一一六五	一一五九	一一四七	一一四七	一一四七	一一四七	一一四七	一一四七	一一四七	一一四七	一一四七	一一四七
固形物總量	〇八六七	〇七三一	〇六九〇	〇六九〇	〇六九〇	〇六九〇	〇六九〇	〇六九〇	〇六九〇	〇六九〇	〇六九〇	〇六九〇

備考 雨量ハ岡山測候所ノ測定ニヨル
源水ハ沈澱池、濾過水ハ濾過池集合井ノ平均成績ナリ

岡山市水道統計表 (十三)

年次	人口	戸數	給水戸數	虎列刺死亡數	腸窒扶斯死亡數	赤亡痢死亡數	三病死亡總數	人口十萬對三病死亡數
明治三十年	五五,三〇六	一一,五九七	—	—	—	—	二〇	三六・一
同 三十一年	五六,八三四	一二,九八七	—	—	—	三一	五四・五	
同 三十二年	七三,九三九	一三,四六五	—	—	—	一七	二二・九	
同 三十三年	八二,三八三	一三,八八二	—	—	—	二七	三二・七	
同 三十四年	八五,六五六	一三,八四八	—	—	—	一〇七	一二四・九	
同 三十五年	八二,二七〇	一三,六六二	—	—	—	六六五	八〇八・三	
同 三十六年	八〇,一四〇	一三,三八一	—	—	—	五六	六九・八	
同 三十七年	八一,三二四	一三,八一八	—	—	—	七	八・六	
同 三十八年	八二,二〇六	一三,九五七	六,七〇〇	—	—	一七	二〇・六	
同 三十九年	八四,二七六	一四,九八八	八,六八七	—	—	一八	二一・三	
同 四十年	八九,六四八	一五,一〇八	一〇,三四四	—	—	八五	九四・八	

同 四十一年	九二,六三一	一六,一四一	一一,五一一	—	—	—	四〇	四三・二
同 四十二年	九四,四六九	一六,四〇二	一三,四二八	—	—	—	三五	三七・〇
同 四十三年	九四,四六四	一六,八三六	一四,三〇四	—	—	—	三三	三四・九
同 四十四年	九六,四八四	一六,七三八	一四,九九三	—	—	—	三八	三九・二
大正元年	九〇,六九二	一六,九九五	一四,八二五	—	—	—	七六	八三・八
同 二年	八六,一五三	一八,九〇二	一五,一五六	—	—	—	五一	五九・一

一、傳染病ハ各疑似症ヲモ算入ス。
 一、本市上水道ハ明治三十八年七月開通ス

廣島市水道統計表 (一)

大正二年十二月三十一日現在

期別	著手	敷設	年	月	工費	水源	取入法	一平方呎
第一期	同	同	同	同	同	同	同	同
第二期擴張	同	同	同	同	同	同	同	同
第一期	同	同	同	同	同	同	同	同
第二期擴張	同	同	同	同	同	同	同	同

同

(二)

同

期別	戶數	人口	戶口調查年月	戶數	人口	戶口調查年月	日平均水量	豫定一人一日	豫定給水人口	極度給水人口
第一期	二五八六六	八四〇三八	明治二十九年	四六、七九六	一五九〇〇〇	大正二年	二五〇	二五〇	一六〇〇〇〇	一六〇〇〇〇
第二期	四二、一六三	一四〇、四四八	同	同	同	同	同	同	同	同

同

沈澄池 (三)

同

池數	容積	上部	下部	上部	下部	上部	下部	水深
二	三三、三九〇	一、五〇	一、一〇	一、三〇	九、一	一、三	一、〇	一、〇

同

(四)

同

池數	面積	上部	下部	上部	下部	總深	濾床厚	濾速	池數	容積	上部	下部	上部	下部	水深
五	九五〇〇〇	二、一〇	一、八〇	一、二〇	九〇	九、六	四、五	八	三	一五、二四〇	一、〇〇	九、九四	六、五	六、四六	一、〇

廣島市水道統計表 (十三)

年次	戸數	人口	給水栓數	虎列刺死亡數	腸窒扶斯死亡數	赤痢死亡數	三病死亡總數	人口十萬對三病死亡數
明治二十一年	二二、八四九	七九五四二			二〇	六七	八七	一〇九・四
同 二十二年	二三、八二四	八三八三七			一七	三六	五八	六九・四
同 二十三年	二三、九六七	八二、五五七		四	六	一〇	五九	七一・五
同 二十四年	二二、八八三	八二、八〇四		一五	一九	二二	五六	六七・六
同 二十五年	一九、九九一	八四、八九六		一	六	二二	三〇	三五・三
同 二十六年	二五、一一九	八二、八六八		二	一七	三三	三五	四二・七
同 二十七年	二五、八六六	八六、八七一		三	一七	三三	三五	二八・九
同 二十八年	二六、六八二	八八、一三三		一、三〇二	三八	四五	一、三八五	一、五七・七
同 二十九年	二九、〇六六	八九、四三〇			二二	三八	六一	六八・二
同 三十年	二八、五五一	九一、六九二		四	一八	三二	五四	五八・九
同 三十一年	二八、八一	九〇、四六一		四	二〇	一〇	三四	三七・六
同 三十二年	三一、一四五	一一〇、七六〇	三一、五三	三	六	九	一八	一六・三

年次	戸數	人口	給水栓數	虎列刺死亡數	腸窒扶斯死亡數	赤痢死亡數	三病死亡總數	人口十萬對三病死亡數
同 三十三年	三一、九三九	一一三、八八〇	三、九一二	三	八	七二	八三	七二・九
同 三十四年	三三、五三九	一一六、二六四	五、一七五	一	一九	二二	四三	三七・〇
同 三十五年	三四、五二六	一二七、七六〇	六、〇七二	二六	一一	一七	一五四	一三〇・八
同 三十六年	三四、四九六	一一七、二七一	六、七四六	四	二〇	一九	三三	二八・二
同 三十七年	四〇、八〇八	一三六、〇一一	七、七八九	一	四	三五	七八	五七・三
同 三十八年	四三、九三五	一四二、三五一	九、二八六	三	一〇	四八	一五二	一〇六・八
同 三十九年	四二、一六三	一四〇、四四八	一〇、二九五		五	二二	六三	四四・九
同 四十年	三九、七三四	一三三、七一九	一一、五〇八	六	二二	三	三一	三三・二
同 四十一年	四〇、九五二	一三四、六一七	一二、一〇五	八	一〇	三	三九	二八・二
同 四十二年	四二、四七八	一四一、〇八〇	一三、七二四		三		三	二二・一
同 四十三年	四三、三三四	一四六、七六四	一四、五八一		一六	三	一九	一三・〇
同 四十四年	四四、〇四六	一四九、三七七	一五、三五七		九	八	一七	一一・四
同 四十五年	四五、二〇五	一五五、六九一	一五、六九四	九	一四	一七	四〇	二五・七
同 四十六年	四六、七八六	一五九、〇〇〇	一五、七三一	二	二四	一九	四九	二八・三

下關市水道統計表 (一)

大正二年十二月三十一日現在

第一期	著手完成	明治三十四年三月	工費	貯水池	取入方法	一平方呎
		明治三十九年三月				

同

(二)

同

戶數	人口	戶口調査年月	戶數	人口	戶口調査年月	豫定一人一日平均水量	豫定給水人口	極度給水人口

同

沈澄池 (三)

同

池數	容積	上部	下部	池	幅	深	有効水深
1	1	1	1	1	1	1	1

同

(四)

同

池數	面積	上部	下部	池	幅	深	有効水深
1	1	1	1	1	1	1	1

同

(五)

同

延長	斷面	溝	導水管	延長	通水管	延長
1	1	1	1	1	1	1

下關市水道統計表(十甲)
自大正二年一月

大正二年	一月	二月	三月	四月	五月	六月
試驗回数	40	40	44	41	45	46
色度	最高
	最低
	平均
濁度	最高
	最低
	平均
臭味	無臭味	40	40	44	41	45
	無臭味	40	40	44	41	45
反應	中性
	弱アルカリ性	40	40	44	41	45
格魯兒	最高	8.321	8.233	8.321	8.233	8.371
	最低	7.436	1.879	7.967	7.702	7.436
	平均	8.043	8.085	8.116	8.014	7.731
硫酸	痕跡	40	40	44	41	45
硝酸	痕跡	40	40	44	41	45
亞硝酸	不檢出	40	40	44	41	45
安母尼亞	不檢出	40	40	44	41	45
硬度	最高	1.500	1.575	1.600	1.325	1.200
	最低	1.250	1.125	1.200	1.200	0.875
	平均	1.382	1.370	1.359	1.265	0.960
固形物總量	最高	46.000	42.000	44.000	48.000	52.000
	最低	32.000	24.000	20.000	28.000	14.000
	平均	39.556	34.778	37.400	37.584	37.867
過滿俺酸加量 留膜脫色量	最高	3.161	2.608	2.292	2.371	2.845
	最低	1.897	1.818	1.660	1.186	1.265
	平均	2.360	2.249	1.991	1.822	1.997
細菌聚落數	最高	69	50	71	31	72
	最低	2	7	5	4	8
	平均	25.383	17.597	17.421	14.654	17.695

濾過水質試驗成績
至大正二年十二月

七月	八月	九月	十月	十一月	十二月	平均
46	40	44	45	40	39	...
...
...
46	40	44	45	40	39	...
46	40	44	45	40	39	...
...
46	40	44	45	40	39	...
9.029	8.852	8.852	8.498	11.687	8.852	...
7.436	7.348	7.259	7.436	7.436	7.259	...
7.975	8.274	8.198	8.050	8.284	8.034	8.024
46	40	44	45	40	39	...
46	40	44	45	40	39	...
46	40	44	45	40	39	...
1.050	1.075	1.075	1.100	1.200	1.250	...
0.675	0.725	0.925	0.950	0.900	1.025	...
0.923	0.980	1.000	1.029	1.120	1.111	1.113
80.000	74.000	68.000	60.000	70.000	60.000	...
36.000	32.000	32.000	40.000	38.000	36.000	...
55.156	55.446	50.556	47.733	49.911	48.450	44.806
2.687	3.161	2.924	3.556	2.529	1.897	...
1.116	1.581	1.897	1.581	1.502	1.107	...
1.921	2.292	2.387	2.430	1.766	1.485	2.040
136	49	82	61	51	24	...
2	5	7	4	2	2	...
21.504	18.082	17.951	13.343	9.795	9.964	16.951

備考
一、臭味、反應、硫酸、硝酸、亞硝酸、安母尼亞、各項ノ數字ハ試驗回数ヲ示シタルモノナリ
月ノ平均數ヲ更ニ平均シタルモノナリ
一、各成分ノ平均數ハ各個ノ試驗ノ總數ヲ試驗回数ヲ以テ除シタルモノ、全年平均數ハ各
一、本表ノ濾過水ハ高尾濾水池、高尾淨水池ノ中央濾水ヲ謂フ

下關市水道統計表(十)
自大正二年一月

大正二年	一月	二月	三月	四月	五月	六月
試驗回数	40	35	40	40	45	45
色度	最高
	最低
	平均
濁度	最高
	最低
	平均
臭味	無臭味	40	35	40	40	45
	無臭味	40	35	40	40	45
反應	中性
	微弱アルカリ性
	弱アルカリ性	40	35	40	40	45
格魯兒	最高	8.321	8.233	8.498	8.410	9.029
	最低	7.790	7.879	7.879	7.790	7.082
	平均	7.977	8.028	8.107	8.087	7.739
硫酸	痕跡	40	35	40	40	45
	痕跡	40	35	40	40	45
亞硝酸	不檢出	40	35	40	40	45
	不檢出	40	35	40	40	45
硬度	最高	1.450	1.450	1.660	1.300	1.175
	最低	1.275	1.300	1.150	1.200	0.800
	平均	1.366	1.354	1.383	1.265	0.941
固形物總量	最高	48.000	42.000	42.000	52.000	56.000
	最低	34.000	24.000	22.000	34.000	24.000
	平均	40.533	37.067	37.733	40.867	41.400
過滿酸加 留膜脫色量	最高	2.687	2.529	2.371	2.292	2.687
	最低	1.897	1.818	1.581	1.502	1.581
	平均	2.274	2.213	1.975	1.838	2.015
細菌聚落數	最高	46	91	228	142	231
	最低	5	7	6	7	4
	平均	18.150	21.400	34.075	30.529	36.111

濾過水質試驗成績
至大正二年十二月

七月	八月	九月	十月	十一月	十二月	平均	備考
45	40	45	40	40	40	...	一、記載ハ第十表(甲)ニ同シ 二、本表ノ濾過水ハ市内給水栓ヨリ採取セルヲ謂フ
...	
...	
...	
45	40	45	40	40	40	...	
45	40	45	40	40	40	...	
...	
...	
45	40	45	40	40	40	...	
8.321	8.675	9.560	8.498	9.383	8.498	...	
7.082	6.374	7.259	7.525	7.436	7.436	...	
7.879	8.050	8.381	7.959	7.852	7.786	7.939	
45	40	45	40	40	40	...	
45	40	45	40	40	40	...	
1.025	1.075	1.100	1.075	1.200	1.275	...	
0.725	0.850	0.900	0.950	1.050	1.050	...	
0.913	0.986	1.001	1.007	1.124	1.126	1.109	
82.000	70.000	60.000	66.000	64.000	68.000	...	
38.000	42.000	40.000	40.000	40.000	36.000	...	
57.773	59.867	49.200	48.500	48.327	50.200	46.813	
2.608	3.398	3.161	3.082	2.766	1.660	...	
1.344	1.739	1.897	1.818	1.423	1.186	...	
1.911	2.414	2.427	2.156	1.810	1.399	2.013	
360	154	311	436	525	154	...	
3	6	4	3	2	2	...	
41.844	22.200	32.156	30.879	29.600	18.200	28.862	

下關市水道統計表(七)各種水質試驗成績
自大正二年一月至大正二年十二月

試驗種類	回数	源水	沈澱池 (内日源水池)	濾過池	市内栓	備考
色度	最高	5.0	10.5	記載例第十表ニ同シ 市内栓ハ第十表(乙)ノ全年平均欄ノモノヲ載ス 濾過池ハ第十表(甲)ノ全年平均欄ノモノヲ載ス 本表ノ沈澱池ハ内日源水池ノ平均ナリ 本表ノ源水ハ山根川、赤田代川、音無川、三川ノ平均ナリ
	最低	2.0	9.0	
	平均	3.8	9.8	
濁度	最高	8.0	15.0	
	最低	3.0	8.5	
	平均	5.8	10.9	
臭味	無臭	15	5	510	495	
	有味	15	5	510	495	
反應	中性	
	弱アルカリ性	15	5	510	495	
格魯兒	最高	9.739	8.498	11.687	9.560	
	最低	8.144	7.879	7.082	6.374	
	平均	8.646	8.233	8.024	7.939	
硫酸	痕跡	15	5	510	495	
	不檢出	15	5	510	495	
硝酸	痕跡	15	5	510	495	
	不檢出	15	5	510	495	
硬度	最高	1.825	1.450	1.600	1.600	
	最低	0.950	0.750	0.675	0.725	
	平均	1.353	1.035	1.113	1.109	
固形物總量	最高	110.000	78.900	80.000	84.000	
	最低	42.000	46.000	14.000	22.000	
	平均	69.533	66.000	44.806	46.813	
過滿酸加 留膜脫色量	最高	5.722	5.930	3.556	3.398	
	最低	2.055	2.371	1.107	1.186	
	平均	3.500	3.794	2.040	2.013	
細菌聚落數	最高	3.070	615	235	525	
	最低	165	97	2	2	
	平均	1.634	293	17	29	

下關市水道統計表 (十二)

大正二年	平均月													
	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	十一	十二		
雨量	内日水源	130.7	133.4	140.2	138.7	122.5	115.3	88.2	66.9	225.6	160.6	83.9	101.6	148.7
	下關市	93.8	32.7	27.7	34.4	175.4	214.8	56.5	49.1	166.9	109.4	44.8	101.1	118.1
細菌數	源水	375	1	1	1	773	210	1	1	210	1	1	1	1634
	濾水	25	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
格魯兒量	源水	8.528	8.144	8.144	8.144	9.029	8.921	8.921	8.921	8.921	8.921	8.921	8.921	8.921
	濾水	8.043	8.043	8.043	8.043	8.043	8.043	8.043	8.043	8.043	8.043	8.043	8.043	8.043
カメレオン消費量	源水	2250	2250	2250	2250	2250	2250	2250	2250	2250	2250	2250	2250	2250
	濾水	2250	2250	2250	2250	2250	2250	2250	2250	2250	2250	2250	2250	2250
固形物總量	源水	64000	64000	64000	64000	64000	64000	64000	64000	64000	64000	64000	64000	64000
	濾水	39556	39556	39556	39556	39556	39556	39556	39556	39556	39556	39556	39556	39556

備考 一、雨量ハ下關測候所氣象年報ニ據ル、本表ノ源水ハ山根川、赤田代川、音無川、三川ノ平均
一、本表濾水ハ第十表(甲)ニ據ル

小倉市水道統計表(十)濾過水質試験成績
自大正二年一月至大正二年十二月

水 種 類	十一月	十二月	平 均	備 考
試 驗 回 數	1	1	...	水質試験ハ大正二年十一月ヨリ開始セリ
色 度	最高	
	最平	
	最低	
濁 度	最高	
	最平	
	最低	
臭 味	無	1	1	
	無	1	1	
反 應	中	
	微弱アルカリ性	1	1	
	弱アルカリ性	
格 魯 兒	最高	6.035	6.745	
	最平	5.325	5.680	
	最低	5.680	6.212	
硫 酸 痕 跡	1	1	...	
硝 酸 痕 跡	1	1	...	
亞 硝 酸 檢 出 セ ス	1	1	...	
安 母 尼 亞 檢 出 セ ス	1	1	...	
硬 度	最高	1.025	1.000	
	最平	0.825	0.785	
	最低	0.925	0.890	
固 形 物 總 量	最高	66.0	62.5	
	最平	59.0	58.0	
	最低	62.5	60.2	
過 滿 俺 酸 加 量	最高	2.686	2.540	
	最平	1.740	1.740	
	最低	2.213	2.160	
細 菌 聚 落 數	最高	72.000	95.000	
	最平	18.500	7.000	
	最低	45.250	56.500	

備考 一、軍隊及九州鐵道管理局ニ給水スルモ本表人口ニ含有セス

給水區域内全市戸口	水道使用戸數	堀井又ハ河水等使用戸數	堀井數	堀井又ハ河水等ノ水質概況
六、四二八	一、五六八	四、八六〇	二、三三〇	約四割ニ歩ハ不良ニシテ飲用ニ適セス其他ハ良水ナリ

同

(九)

大正二年十二月三十一日現在

小倉市水道統計表(二)各種水質試験成績
自大正二年一月至大正二年十二月

水質試験	種類	回数	源水	沈澱池	濾過池	市内栓	備考
							水質試験ハ大正二年十一月ヨリ開始セリ
色度	無微有	色色	2	...	2	2	
濁度			微透	色明	2	...	2
臭味	有無無	臭臭味			2	...	2
反應			中微弱アルカリ	性性	2	...	2
格魯兒	最最平	高低均			6.745	...	6.035
硫酸痕跡			2	...	2	2	2
硝酸痕跡	2	...	2	2	2		
亞硝酸檢出	2	...	2	2	2		
安母尼亞檢出	2	...	2	2	2		
硬度	最最平	高低均	0.825	...	1.050	1.025	
			0.785	...	1.025	0.875	
固形物總量	最最平	高低均	0.805	...	1.035	0.905	
			65.0	...	61.0	63.0	
過滿俺酸加量	最最平	高低均	62.0	...	57.0	58.0	
			63.0	...	59.0	60.5	
留膜脱色量	最最平	高低均	2.540	...	2.078	2.018	
			2.540	...	1.740	1.740	
細菌聚落數	最最平	高低均	2.540	...	1.379	1.379	
			95.0	...	25.0	65.0	
			65.0	...	7.0	18.0	
			80.0	...	16.0	41.5	

小倉市水道統計表 (十二)

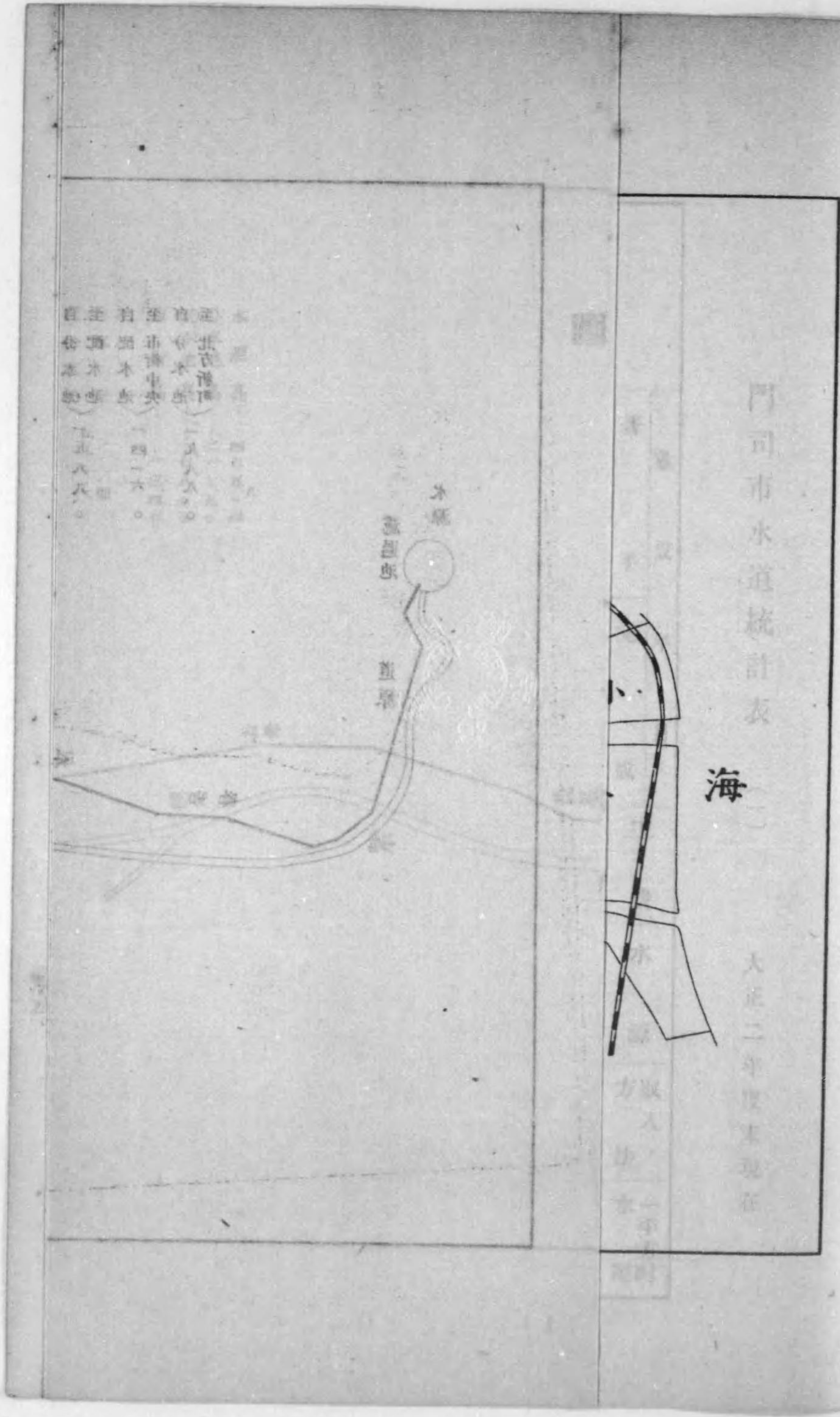
大正二年	十一月	十二月	平均	雨量		細菌數		格魯兒量		カメレオン消費量		固形物總量	
				源水	濾水	源水	濾水	源水	濾水	源水	濾水		
				七〇・八	一五四・三	六五	六五	六〇三五	六〇三五	二二五四〇	二二五四〇	六五・〇	六五・〇
				一一二・五五	一五四・三	二二二・〇	二二二・〇	六・七四五	六・七四五	二二五四〇	二二五四〇	六二・〇	六二・〇
				八〇	九五	一五・〇	一五・〇	六・三九〇	六・三九〇	二二五四〇	二二五四〇	六三・五	六三・五
				二二二・五	二二二・五	五・三二五	五・三二五	五・六五〇	五・六五〇	一八三九	一八三九	六〇・〇	六〇・〇
				五・九七六	五・九七六	五・九七六	五・九七六	一・八三九	一・八三九	一・八三九	一・八三九	五九・〇	五九・〇
				二二五四〇	二二五四〇	二二五四〇	二二五四〇	一・八三九	一・八三九	一・八三九	一・八三九	五九・〇	五九・〇
				一・八三九	一・八三九	一・八三九	一・八三九	六〇・〇	六〇・〇	六〇・〇	六〇・〇	六〇・〇	六〇・〇

備考 大正二年十一月ヨリ水質試験ヲ開始シタリ

小倉市水道統計表 (十三)

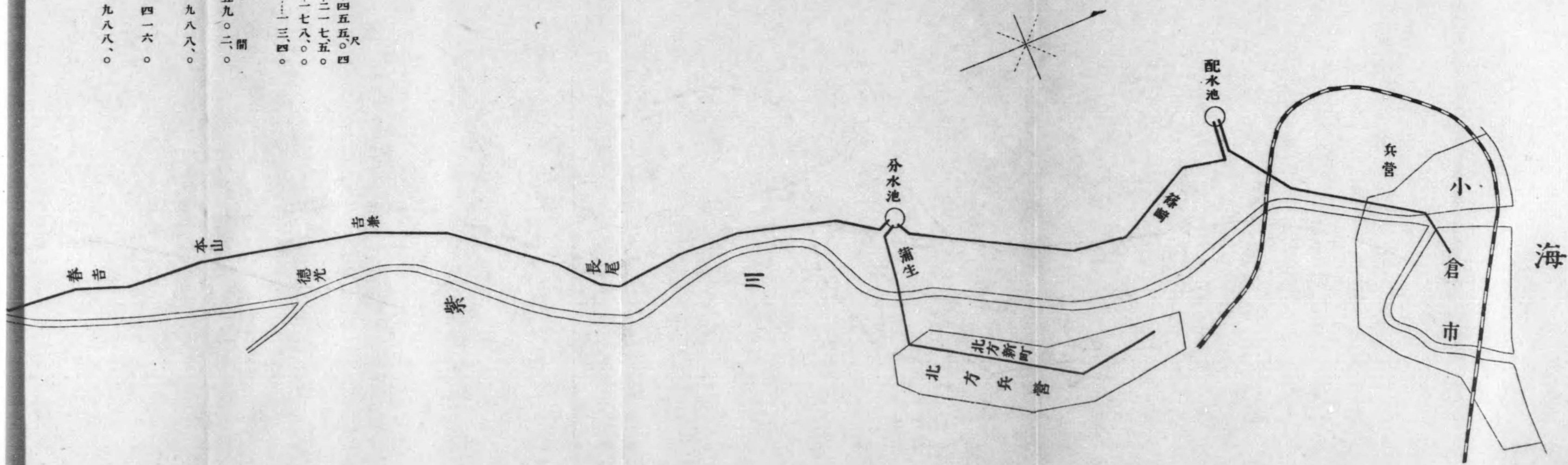
年次	人口	戸數	給水栓數	虎列刺死亡數	腸室扶斯死亡數	赤痢死亡數	三病死亡總數	人口十萬對三病死亡數
明治三十九年	二七、七二五	四、六三三		七	七		一四	五〇・五
同 四十年	二九、五四四	四、六八五		一五	五		二〇	六七・一
同 四十一年	二九、七五九	四、六八二		一五	四		一九	六三・八
同 四十二年	三一、五一〇	四、七三二		三			三	九・五
同 四十三年	三三、三二五	四、七六〇		二	一七		二八	八四・九
同 四十四年	三三、二七三	四、七八六			七	三	一〇	三〇・〇
大正元年	三四、五五七	五、〇一四		三	八		二九	八三・七
同 二年	三五、八五四	五、二三三	七九五		五		五	一九・三
計	二五、五四七	三、八四二	七九五	七二	五三	四	二二八	五〇・〇

備考 一、給水区域内ニ於ケル市外ノ部落ハ調査シ難キニ依リ本表ニ加算セス
 二、水道敷設工事ハ大正二年五月竣工セリ



小倉市水道畧圖

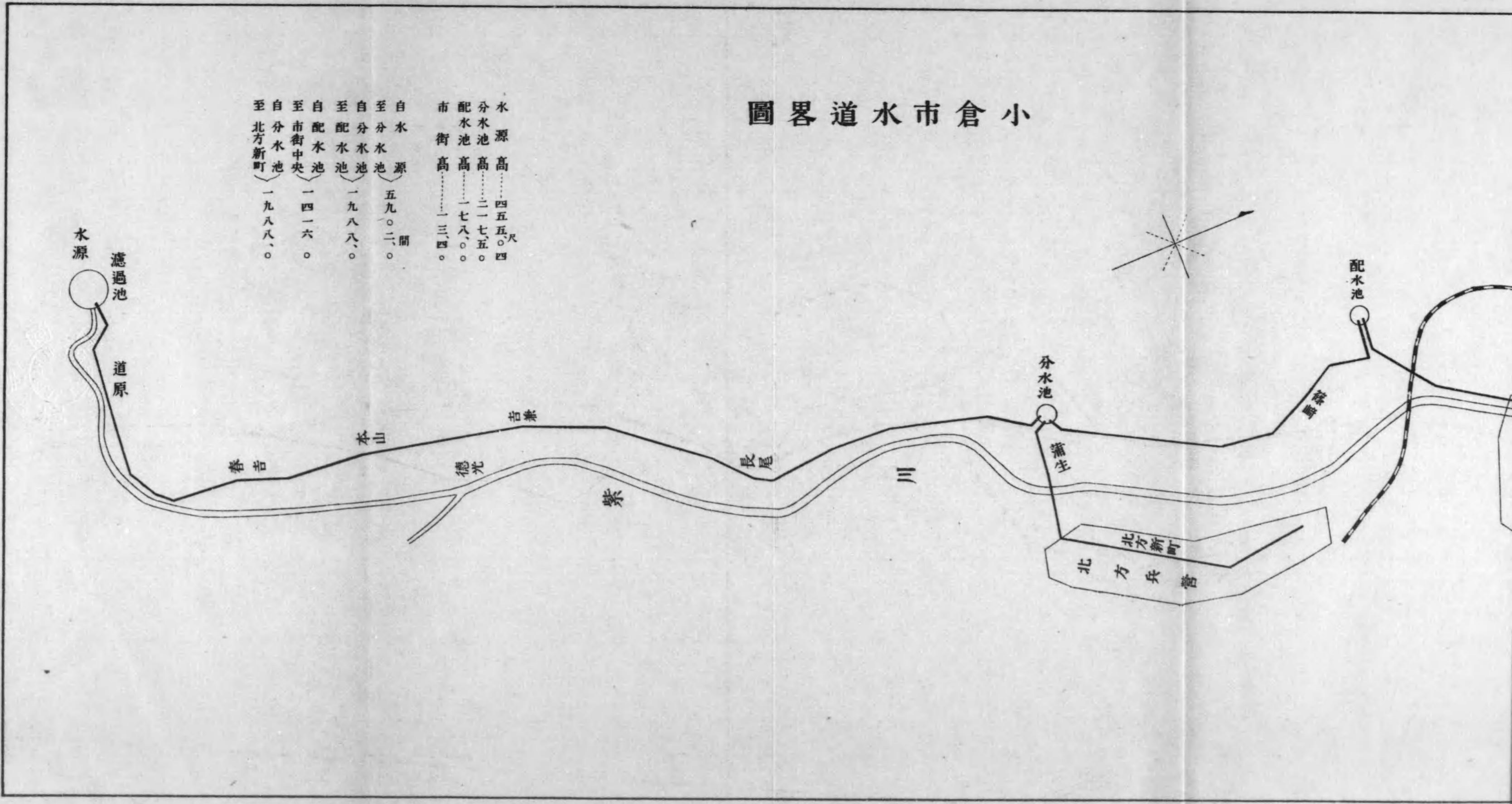
水源高	四五五。四
分水池高	二一七。五
配水池高	一七八。〇
市街高	一三四。〇
自水源	五九。二。間
至分水池	一九八。八。
至配水池	一四一。六。
至市街中央	一九八。八。
至北方新町	一九八。八。



備考 一、給水区域内ニ於ケル市外ノ部落ハ調査シ難キニ依リ本表ニ加算セス
 二、水道敷設工事ハ大正二年五月竣工セリ

小倉市水道畧圖

水源	高	四五五。四
分水池	高	二一七。五
配水池	高	一七八。〇
市街高	高	一三。四
自水源	至	五九。二
自分水池	至	一九八。八
自配水池	至	一四一。六
自市街中央	至	一九八。八
自分水池	至	一九八。八
自北方新町	至	一九八。八



九、五〇八	三六、九七三	明治三十七年十月	一三〇、二五	七、九七七	大正二年十二月	三立方尺	八〇〇〇〇	八〇〇〇〇
戶數	人口	戶口調査年月	戶數	人口	戶口調査年月	豫定一人一日平均水量	豫定給水人口	極度給水人口
設計	計	當	時	給	水			

同

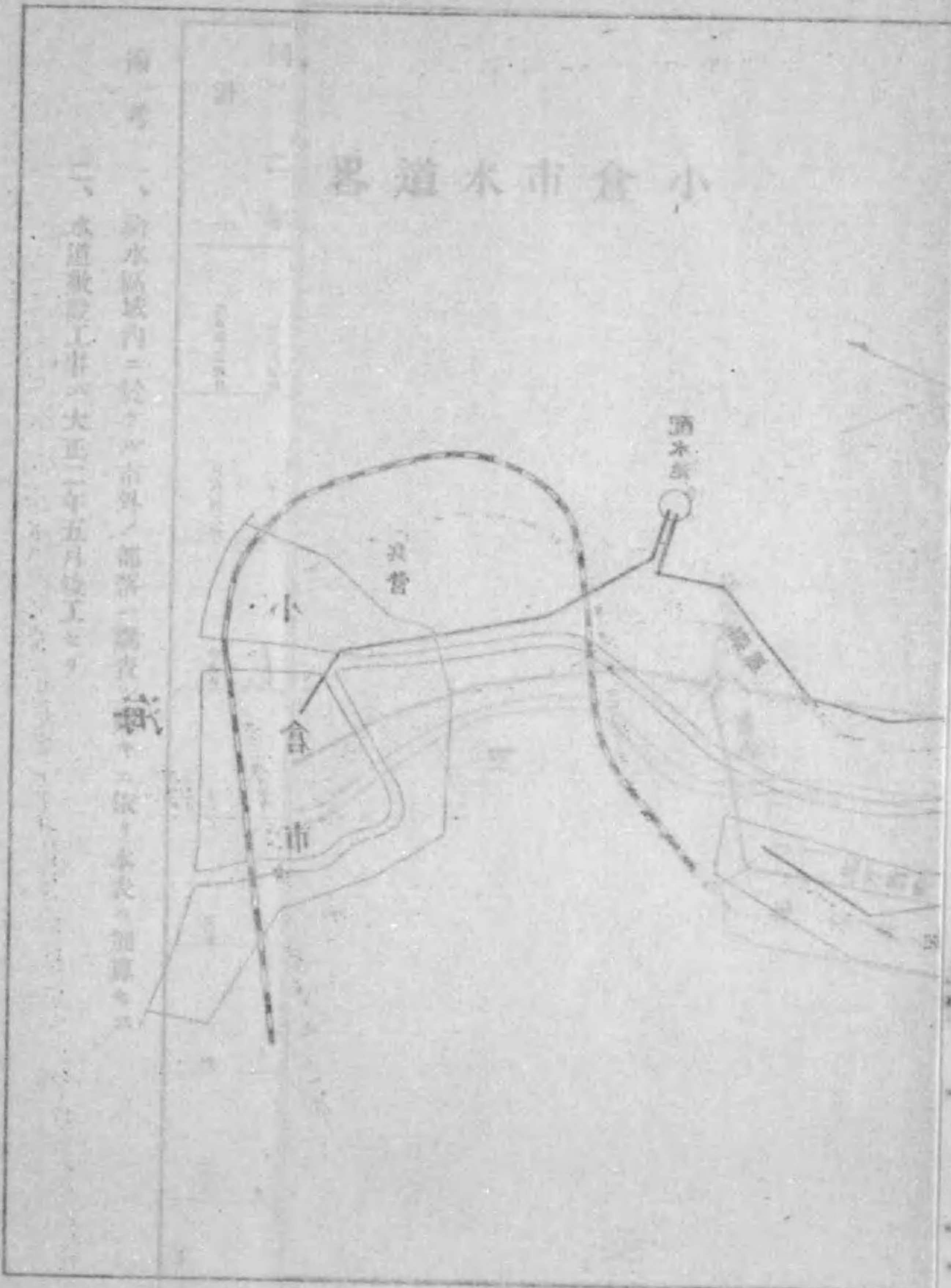
(二)

同

第一期	明治四十一年一月十日	著手	完成	年月	工費	水源	取入方	一平方呎
第一期	明治四十五年三月三十一日	著手	完成	年月	工費	水源	取入方	一平方呎
					一、五三、七二七	企救郡中谷村大字頂吉貯水池	自然流下	

門司市水道統計表 (二)

大正二年度末現在



同 沈澄池 (三)

池數	容積	上	部	下	部	上	部	下	部	總	深	有	効	水深
1	立方呎													

同 (四) 大正二年度末現在

池數	面積	一	池	ノ	大	サ	總	深	濾	床	厚	速	濾	度	池	數	容	積	一	池	ノ	大	サ	有	効	水深
3	平方尺	145	145	145	145	145	145	145	145	145	145	145	145	145	145	145	145	145	145	145	145	145	145	145	145	145

同 (五) 同

延長	斷	上	幅	下	幅	深	面	以	上	二十	時	十五	時	以上	未	滿	十五	時	計	以	上	三十	時	二十	時	以上	未	滿	二十	時	計	
																																尺
75.590																																

同 (六) 同

延長	鐵	管	內	徑	專	用	栓	計	量	栓	計	共	用	栓	使	用	戶	數
133.290	18	3	3	3	800	363	1263	3870										

同

(七)

大正二年度現在

配水水量	普通計量	特別計量	噴水、撒水等用	其他ノ用(船舶)	計	配水水量ト計	量供給水量ノ差
本年中心於ケル最大一ヶ月給水量	四九八、八一、二七三 立方尺	三、一七一、八一、一八一 立方尺	—	—	四、三三九、一六〇 立方尺	三、六〇五、七三三 立方尺	一、三、七六〇、九三二 立方尺
本年中心於ケル最小一ヶ月給水量	—	—	—	—	—	—	—
平均一ヶ月給水量	—	—	—	—	—	—	—
八月分	—	—	—	—	—	—	—
四月分	—	—	—	—	—	—	—

同

(八)

同

放任供給水量	計	普通計量特別計量	計	雜收入	合計	維持費	修繕費	合計
專用栓	共用栓	計	計	計	計	計	計	計
一〇、九九七、七五〇 円	八、八六六、五〇〇 円	一、九六四、二五〇 円	五、四八〇、一四〇 円	七、三一一、三〇〇 円	五、九七九、一〇〇 円	三、六三三、〇〇 円	七、九七六、四二〇 円	一、三、五九五、九五五 円
—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—

同

(九)

大正二年末現在

全市戸口	水道使用戸數	堀井又ハ河水等使用戸數	堀井數	堀井又ハ河水等ノ水質概況
一三、〇、三、七五〇 戸	五、〇、三、三三三 戸	—	—	—

門司市水道統計表(十)
自大正二年一月

大正二年	一月	二月	三月	四月	五月	六月
試驗回数	8	6	8	7	8	7
色度	最高
	最低
	平均
濁度	最高
	最低
	平均
臭味	無味	8	6	8	7	8
	無臭	8	6	8	7	8
	中微弱アルカリ性
格魯兒	最高	6.499	6.205	6.081	6.206	6.028
	最低	5.701	4.874	6.104	5.733	5.260
	平均	6.032	5.571	5.335	5.791	5.676
硫酸痕跡	8	6	8	7	8	
硝酸痕跡	8	6	8	7	8	
亞硝酸檢出セス	8	6	8	7	8	
安母尼亞檢出セス	8	6	8	7	8	
硬度	最高	1.009	0.906	0.929	0.988	1.083
	最低	0.717	0.807	0.841	0.805	0.850
	平均	0.910	0.865	0.880	0.861	0.900
固形物總量	最高	65.333	60.500	62.667	55.333	51.333
	最低	55.333	48.000	46.000	47.333	43.333
	平均	60.000	54.810	53.700	51.533	48.367
過滿俺酸加溜膜脫色量	最高	2.451	1.700	1.516	1.818	1.498
	最低	1.608	1.048	1.107	1.331	1.231
	平均	1.886	1.387	1.314	1.580	1.349
細菌聚落數	最高	47.000	47.000	45.000	16.000	27.000
	最低	12.000	7.000	7.000	5.000	5.000
	平均	29.000	20.000	20.000	14.000	13.000

第一濾過水質試驗成績
至大正二年十二月

七月	八月	九月	十月	十一月	十二月	平均	備考
9	7	9	9	8	8	合計 94	臭味、反應、硫酸、硝酸、亞硝酸、アムモニア、ノ數字ハ試驗回数ヲ示シタルモノナリ 數ヲ更ニ平均シタルモノナリ 各成分ノ平均數ハ各個ノ試驗總數ヲ試驗回数ヲ以テ除シタルモノノ全年平均數ハ各月ノ平均本表(第一)濾過水ト稱スルハ淨水井ヨリ採酌セルモノナリ
...	
9	7	9	9	8	8	...	
9	7	9	9	8	8	...	
9	7	9	9	8	8	...	
9	7	9	9	8	8	...	
9	7	9	9	8	8	...	
9	7	9	9	8	8	...	
9	7	9	9	8	8	...	
9	7	9	9	8	8	...	
9	7	9	9	8	8	...	
9	7	9	9	8	8	...	
9	7	9	9	8	8	...	
9	7	9	9	8	8	...	
9	7	9	9	8	8	...	
9	7	9	9	8	8	...	
9	7	9	9	8	8	...	
9	7	9	9	8	8	...	
9	7	9	9	8	8	...	
9	7	9	9	8	8	...	
9	7	9	9	8	8	...	
9	7	9	9	8	8	...	

門司市水道統計表(十)
自大正二年一月

大正二年	一月	二月	三月	四月	五月	六月
大正二年	一月	二月	三月	四月	五月	六月
試驗回数	8	6	9	8	9	9
色度	最高
	最低
	平均
濁度	最高
	最低
	平均
臭味	無臭味	8	6	9	8	9
	無臭味	8	6	9	8	9
反應	中性
	微弱アルカリ性
	弱アルカリ性	8	6	9	8	9
格魯兒	最高	7.356	6.294	6.117	6.383	5.940
	最低	5.583	4.787	5.590	5.674	5.378
	平均	5.960	5.615	5.891	6.040	5.607
硫酸痕跡	8	6	9	8	9	9
硝酸痕跡	8	6	9	8	9	9
亞硝酸檢出セス	8	6	9	8	9	9
安母尼亞檢出セス	8	6	9	8	9	9
硬度	最高	1.044	0.963	0.925	0.950	1.019
	最低	0.744	0.794	0.832	0.762	0.844
	平均	0.932	0.868	0.873	0.864	0.907
固形物總量	最高	66.000	58.000	61.500	64.000	54.000
	最低	54.000	50.500	45.000	38.000	42.500
	平均	58.534	50.331	52.800	52.750	48.500
過滿俺酸加量 留膜脫色量	最高	2.294	1.661	1.562	1.778	1.483
	最低	1.602	1.107	1.186	1.325	1.251
	平均	1.864	1.338	1.340	1.559	1.370
細菌聚落數	最高	41.000	57.000	33.000	22.000	58.000
	最低	12.000	7.000	5.000	10.000	4.000
	平均	25.000	21.000	16.000	16.000	19.000

第二濾過水質試驗成績
至大正二年十二月

七月	八月	九月	十月	十一月	十二月	平均	備考
七月	八月	九月	十月	十一月	十二月	平均	其他ノ記載例ハ(第一)ニ同シ 本表(第二)濾過水ト稱スルハ配水池ヨリ採酌セルモノナリ
9	8	9	9	8	8	合計100	
...	
...	
...	
9	8	9	9	8	8	...	
9	8	9	9	8	8	...	
...	
...	
9	8	9	9	8	8	...	
5.142	5.585	6.117	5.763	5.585	5.674	...	
4.699	4.776	4.965	5.053	5.053	5.408	...	
4.845	5.026	5.536	5.349	5.375	5.574	5.498	
9	8	9	9	8	8	...	
9	8	9	9	8	8	...	
9	8	9	9	8	8	...	
1.307	1.413	1.494	1.125	1.063	1.150	...	
0.988	1.088	1.068	0.913	1.000	1.050	...	
1.131	1.185	1.219	1.037	1.035	1.088	1.016	
87.000	78.000	69.500	64.000	75.500	58.000	...	
46.000	47.000	53.500	49.500	45.500	52.000	...	
60.916	61.250	59.889	54.722	59.375	54.250	55.693	
2.617	1.621	4.428	2.432	2.729	2.906	...	
1.285	1.028	0.752	1.285	1.226	1.542	...	
1.701	1.312	2.314	1.988	1.922	2.476	1.788	
36.000	60.000	25.000	22.000	40.000	22.000	...	
5.000	11.000	3.000	2.000	5.000	5.000	...	
15.000	29.000	11.000	9.000	14.000	14.000	17.000	

門司市水道統計表(十)
自大正二年一月

大正二年	一月	二月	三月	四月	五月	六月	
試驗回数	8	6	9	8	9	9	
色度	最高	
	最低	
	平均	
濁度	最高	
	最低	
	平均	
臭味	無臭味	8	6	9	8	9	
	中	
	微弱アルカリ性	
反應	弱アルカリ性	8	6	9	8	9	
	最高	7.143	6.063	6.320	6.595	6.206	5.674
	最低	5.619	5.283	5.709	5.780	5.425	4.787
格魯兒	平均	6.108	5.707	5.985	6.013	5.808	5.205
	硫酸痕跡	8	6	9	8	9	9
	硝酸痕跡	8	6	9	8	9	9
亞硝酸檢出セス	8	6	9	8	9	9	
安母尼亞檢出セス	8	6	9	8	9	9	
硬度	最高	1.195	0.908	0.960	0.980	1.035	1.150
	最低	0.760	0.789	0.848	0.760	0.843	0.991
	平均	0.950	0.859	0.895	0.879	0.906	1.053
固形物總量	最高	69.000	57.200	58.000	55.400	50.800	60.800
	最低	52.200	49.800	48.600	46.200	42.400	44.000
	平均	58.940	53.466	51.720	49.320	46.400	53.120
過滿俺酸加留膜脱色量	最高	2.159	1.787	1.676	1.866	1.542	3.176
	最低	1.568	1.121	1.147	1.360	1.284	1.412
	平均	1.798	1.426	1.416	1.627	1.405	2.295
細菌聚落數	最高	48.000	45.000	60.000	37.000	36.000	60.000
	最低	13.000	12.000	8.000	8.000	5.000	10.000
	平均	25.000	24.000	32.000	19.000	16.000	29.000

第三濾過水質試驗成績
至大正二年十二月

七月	八月	九月	十月	十一月	十二月	平均	備考
9	8	9	8	8	8	合計100	其他ノ記載例ハ(第一)ニ同シ 本表(第三)濾過水ト稱スルハ市内栓ヨリ採酌セルモノナリ
...	
...	
...	
9	8	9	8	8	8	...	
9	8	9	8	8	8	...	
...	
...	
9	8	9	8	8	8	...	
5.142	5.632	5.922	6.064	5.603	5.745	...	
4.763	4.893	4.990	5.035	5.142	5.319	...	
4.960	5.274	5.534	5.390	5.381	5.576	5.578	
9	8	9	8	8	8	...	
9	8	9	8	8	8	...	
9	8	9	8	8	8	...	
1.283	1.438	1.523	1.138	1.115	1.150	...	
0.976	1.111	1.063	0.903	1.000	1.045	...	
1.144	1.223	1.234	1.038	1.046	1.090	1.027	
68.000	87.200	69.600	63.800	69.200	55.600	...	
56.600	59.200	56.200	47.000	43.600	48.000	...	
60.188	70.933	61.755	55.289	58.700	56.650	56.373	
2.040	1.661	4.538	2.536	3.195	2.918	...	
1.194	1.044	0.803	1.495	1.313	1.399	...	
1.624	1.360	2.498	2.075	2.053	2.451	1.836	
43.000	61.000	52.000	32.000	54.000	54.000	...	
7.000	13.000	9.000	7.000	6.000	10.000	...	
20.000	35.000	24.000	18.000	25.000	27.000	25.000	

門司市水道統計表(土)濾過水質試驗成績
自大正二年一月至大正二年十二月

備考	市內栓	濾過水		源水		種類	試驗回数	驗試
		濾過水	市內栓	貯水池	源水井			
市內栓ハ別表(第三)濾過水質試驗成績ノ全年平均欄ノモノヲ記載ス 濾過水ハ別表(第一)(第二)濾過水試驗成績ノ全年平均ヲ以テ示ス 記載例ハ別表(濾過水質試驗成績)ニ同シ	100	100	100	2	100	色	2	色
	濁度	...	濁度
	臭味	2	臭味
	反應	2	反應
	格魯兒	5.823	格魯兒
	硫酸痕跡	2	硫酸痕跡
	亞硝酸檢出	2	亞硝酸檢出
	硬度	0.825	硬度
	固形物總量	54.000	固形物總量
	過滿酸加	3.084	過滿酸加
	留膜脫色	1.054	留膜脫色
	細菌聚落數	31.000	細菌聚落數
	27.000	...
	29.000	...

門司市水道統計表 (十二)

大正二年	雨	源水	格魯兒	カメレオン	固形物
均月	量	水	水	水	水
平	九.九三	一〇二	六.二九二	二.三三八	六.七八三三
一	二.二七	一一九	五.八八〇	一.六四七	六.〇〇〇
二	三.八二	一一七	五.八五一	一.三六〇	五.三六〇〇
三	三.一八五	九七	五.七一一	一.四六八	四.九〇〇〇
四	九.四二	一三七	五.三五六	一.二四六	四.五六〇〇
五	三.三〇	一四九	五.〇二三	三.〇六五	六.〇〇〇〇
六	五.五〇	一三七	四.九〇六	二.八一一	六.五八七六
七	一.七六七	二八七	五.二一七	二.八九一	六.六二五〇
八	一.四八三	一〇八	五.二九〇	四.〇三六	五.六一一一
九	七.二六	九四	五.四七〇	三.三六一	四.九四四四
十	一.三四四	一三〇	五.五八一	二.七一一	五.八七五〇
十一	一.一〇四	一三四	五.四八二	三.四四一	五.四六二五
均

備考 雨量ハ門司市水道貯水池出張所ニ於テ測定シタル各月ノ總雨量ヲ示ス
源水ハ小森江源水井ヲ採リ濾水ハ配水池及淨水井ノ平均數ヲ示ス

門司市水道統計表 (十二)

年次	人口	戸數	給水栓數	虎列刺死亡數	腸窒扶斯死亡數	赤痢死亡數	三病死亡總數	人口十萬對三病死亡數
明治三十三年	三四〇七〇	六四〇〇			六七七	二〇	六九七	二〇四六
同三十四年	三六〇五二	七二七四			七二	八	八〇	二二三
同三十五年	三六七九八	七九九二			一四	七	三八五	一〇四六
同三十六年	三八〇六五	八七〇〇			二九	七	三六	九五
同三十七年	三八四八三	九八七六			二二	二	二四	六二
同三十八年	四四一三	一一〇〇			五三	九	六三	一四三
同三十九年	四九二五二	一一五八六			四六	三	五二	一〇六
同四十年	五二七二五	一一九〇〇			二〇	三	三〇四	五七七
同四十一年	五五六八二	一二三三三			一〇六	二	一四二	二五五
同四十二年	五九六五四	一一八八三			六	一	一七	二八
同四十三年	六二二九九	一二一〇一			四〇	一	五〇	八〇
同四十四年	六五八一二	一二三三八	九三三		二	三	一七	二六
大正元年	六八五二八	一二七二〇	一一一一	一一三	二〇	二	一四五	一一二
同二年	七一七七七	一三〇二五	二二五四二	一	二二	二四	三七	五一

備考 本市給水ハ明治四十四年十一月十八日ヨリ開始セリ

函館市水道統計表 (一)

期別	著手完成年月	工費	水源	取入方	一平方呎	
					高區	低區
第一期	明治二十二年六月六日	二四一、六四八 円	赤川	自然流下	高區	低區
第二期擴張	同二十七年九月二十七日	二二六、九九一	同	同	二三〇呎以下	五五呎以下

大正三年三月三十一日現在

同

(一)

大正二年十二月三十一日現在

期別	戸設計		戸口調査時	口		給水		極度給水人口
	戸數	人口		戸口調査年月	戸數	人口	豫定一人一日平均水量	
第一期	一〇、四一七 戸	四八、三六六 人	明治二十年	二、六七七 戸	九八、八八五 人	一五	六〇〇〇 人	六〇〇〇 人
第二期	一四、一五三 戸	六三、六一九 人	同二十六年	二、六七七 戸	九八、八八五 人	一六	一五〇〇〇 人	一五〇〇〇 人

同

沈澄池 (三)

大正三年三月三十一日現在

池數	容積	上部		下部		總深	有効水深
		長	幅	長	幅		
低區一池(二室) 同(同)	八、九四六、八八八 五三、一四〇、七八〇	九〇、六四	八八、八四	五〇、二二	八八、八四	一〇、九〇	九、一二
高區一池(同)	四一、〇七四、三〇〇	八九、九三	八六、五〇	三六、八七	八六、八七	八〇、〇	六、五七

同

(四)

同

池數	面積	上部		下部		總深	濾床厚	濾速	池數	容積	上部		下部		總深	有効水深
		長	幅	長	幅						長	幅	長	幅		
高區一	一、二五三、四六六	一四三	一〇一	九六	五四	一三	一五七、三八九	一六四	一四四	一〇一	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一三	
低區一	一、五七三、八九九	一六四	一四四	一〇一	一〇〇	一〇〇	一五七、三八九	一六四	一四四	一〇一	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一三	

同

(五)

同

延長	斷面	深	延長	延長	延長	延長
高區 三二七	三三	七一	七〇	二二、六六	一、五三八	三、八〇四
低區 九五	二〇	六五	四五	二二、六六	一、五三八	三、八〇四

同

(六)

延長	鐵管	管內	管徑	專用栓	計量栓	計	專用栓及計量栓引用戶數	共用栓	使用戶數
一七〇、四七四	十二吋	四吋	四吋	一六〇八	八五三	二、四六一	一五五一六		

函館市水道統計表(土)各種水質試驗成績
十二月二十三日

驗水種類	試驗回数	高區 配水池	高區 給水栓	低區 配水池	低區 給水栓	備考
色度	最平
		
濁度	最平
		
臭味	無味無臭
		
反應	微弱
		
格魯兒	最平
		
硫酸	極少量
		
亞硝酸	檢出
		
硬度	最平
		
固形物總量	最平
		
過滿酸加	最平
		
細菌聚落數	最平
		

函館市水道統計表 (十三)

年次	人口	戶數	給水栓數	虎列刺死亡數	腸窒扶斯死亡數	赤痢死亡數	三病死亡總數	人口十萬對死亡數
明治十七年	三九、八八〇	九、九一三	一〇、八二四		一八		一八	一七、五五
同十八年	四〇、七三〇	一〇、八二五	一〇、八二五	八四九	一〇		八五九	一九、七二
同十九年	四三、五五〇	一一、六三一	一一、六三一		七		七	一四、九
同二十年	四六、七九四	一二、〇二五	一二、〇二五		四		四	七、六三
同二十一年	五二、四〇三	一三、一五一	一三、一五一		七		七	一三、六八
同二十二年	五二、九〇九	一三、七一九	一三、七一九		七		七	一三、六八
同二十三年	五五、一八四	一四、四〇二	一四、四〇二		九		九	一六、二二
同二十四年	五七、五四三	一五、〇〇九	一五、〇〇九		一三		一三	二二、四三
同二十五年	六〇、三八二	一五、八一一	一五、八一一		一三		一三	二二、四三
同二十六年	六三、六一九	一六、二七六	一六、二七六		一〇		一〇	一五、〇七
同二十七年	六六、三三三	一六、七九七	一六、七九七		二〇		二〇	二八、二四
同二十八年	六八、五九四	一七、一三九	一七、一三九	三九	一六		一六	二八、二四
同二十九年	七〇、八二一	一七、三九	一七、三九		一六		一六	二八、二四
同三十年	七三、九六八	一七、八四	一七、八四		三三		三三	四三、九六
同三十一	七八、〇四〇	一八、八八一	一八、八八一		六七		六七	八五、八五
同三十二	八九、七九三	二一、三三	二一、三三		九		九	一一、一三

年	人口	戸数	工費	水	源	取入法	水圧
同 三十三年	八二、五四三	一四、七八七	一、三九一	四、五	一、三	五、八	七〇、二六
同 三十四年	八四、九五六	一七、八五〇	一、六九五	一、五	二	一、七	二〇、〇一
同 三十五年	九一、四九九	二一、四四一	一、七七六	四	六	九、二	九九、四九
同 三十六年	九三、二四三	二四、九四三	一、九三五	一、四	一	一、六	一七、一五
同 三十七年	八八、〇七一	二一、九一一	一、九八八	一、九	二	二、三	一六、一一
同 三十八年	八八、六二〇	二二、五六九	二、二五二	一、五	五、八	七、三	八二、三八
同 三十九年	八八、七七三	二一、二二八	二、二六一	一、五	七、八	九、三	一〇、四〇
同 四十年	八八、〇四二	二〇、三七五	一、九〇五	二、五	三、三	五、八	二〇、四四
同 四十一年	八七、二九八	二〇、四六三	二、三二〇	二、七	七	三、五	四〇、〇九
同 四十二年	八七、五三八	二〇、五四一	二、八〇一	一、六	一、一	一、六	一七、四六
同 四十三年	八八、八八八	二〇、九九一	三、四〇八	一、一	一	一、一	一七、三七
同 四十四年	八九、五四八	二〇、七七九	三、六〇五	一、〇	四	一、四	一五、六三
同 四十五年	九四、四六四	二一、二〇四	三、七七六	一、〇	一	一、四	九、二六
大正 二年	九八、八八五	二一、六七六	三、九一五	六	一	六	六〇、七

基隆水道統計表

(一)

大正二年十二月三十一日現在

期	著手	完成	工費	水	源	取入法	水圧
第一期	明治三十一年六月	明治三十五年三月	四六七、〇〇〇 円	基隆川支流西勢溪 流中ニ堰堤ヲ築キ 自然流下法ニ依ル	自然流下	五、六	

備考 明治四十一年三月夏季絶水ノ際ニ於ケル豫備トシテ西勢溪ノ下流第二堰堤ノ附近ニ唧筒ヲ据付ク
テ沈澱井ヘ送水スヘキ増設ヲナス此工費金五千八百拾參圓ナリ

同

(二)

同

設計	戸口調査年月	戸数	人口	戸口調査年月	戸数	人口	日平均水量	豫定給水人口	極度給水人口
設計	10000 人	7761 戸	30011 人	大正二年	7761 戸	30011 人	三立方呎	10000 人	50000 人

備考 一、設計當時ノ戸口ハ領臺當初ニシテ據ルヘキモノナク人口ノミノ大約ヲ掲ク
一、最近戸口ハ給水區域内トス

同

(三)

同

池數	貯水		容積	池		池數	沈		容積	池		池數	澄		池	池數	大		容積
	高サ	長サ		一池ノ大サ	最深		面積	集水		上部	長		下部	上部			幅	下部	
1	80	50	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

備考 一、貯水池ノ欄ニ於ケル堰堤ハ取入口ノ分ヲ掲ク

一、容積ハ有効水深トス

同

(四)

同

池數	濾		面積	池		濾床厚	池		池數	淨		容積	水		池	池數	大		容積
	上部	下部		一池ノ大サ	總深		濾床厚	濾床厚		濾床厚	濾床厚		濾床厚	濾床厚			濾床厚	濾床厚	
2	7500	1000	965	750	715	90	50	100	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

同

(五)

明治四十四年十二月末現在

延長	導水溝		面積	導水管		延長	通水管		延長
	上幅	下幅		深	以上		二十時以上	二十時以上	
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

同

(六)

大正二年十二月三十一日現在

延長	配水管		管內徑	管		管內徑	專用栓		引用戶數	共用栓		引用戶數
	最大	最小		最大	最小		最大	最小		最大	最小	
1294	14	4	1	1	1	1	1	1	1	1	1	

備考

一、配水管延長ノ内各戸給水ノ鉛管ヲ除ク

一、共用栓現今ノ使用者ハ二戸以上三戸迄トス

一、前年ニ比シ専用栓引用戶數ノ減シタルハ市區改正ノ結果一時他ニ轉住セシニ由ル

同

(七)

同

配水水量	普通計量	噴水、撒水等用	特別計量	其他ノ用	計量	水量	配水水量ト計量供給水量ノ差
八三三二八〇							三〇七〇九二
本年中ニ於ケル最大一ヶ月給水量	同上	同上	同上	同上	同上	同上	平均一ヶ月給水量
							五一六一八八

備考 單位ハ立方米突トス

同

(八)

同

放任供給水料	共用計	普通計量特別計量	雜收入	合計	維持費	修繕費	合計
四〇五五	一〇一〇		一八八四三	二二八一九	三六七二七	二八六五〇	六四七
專	共	普	雜	合	維	修	合
用	用	通	收	計	持	繕	計
栓	栓	計	入		費	費	
		量			常		
		特			費		
		別			合		
		計			計		
		量			費		
		給			常		
		水			費		
		料			合		
					計		

備考 本表ノ收入ハ曆年ニ依リ單位ハ圓位トス

同

(九)

同

全市戸口	水道使用戸數	堀井又ハ河水等使用戸數	堀井數	堀井又ハ河水等、水質概況
七、七六一	七、七六一		七三	堀井ハ洗濯及撒水等ニ使用スルノミ
七、七六一	七、七六一		七三	堀井ハ洗濯及撒水等ニ使

大正二年	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	十一	十二	平均
雨	1,219.7	585.3	845.5	296.5	580.5	189.5	436.9	149.0	654.5	694.5	724.1	1,121.8	624.06
火燒寮	1,126.7	424.8	686.5	258.1	453.2	101.7	388.5	103.5	556.0	287.2	578.6	748.0	476.07
水源池構内	49.0	25.0	31.2	18.5	33.2	23.1	30.9	39.4	66.3	29.3	22.3	42.1	34.1
細菌數	333	21	48	19	20	23	20	78	78	81	76	76	73
格魯兒量	8.165	8.165	8.165	7.988	8.165	7.807	7.807	7.807	8.165	7.807	7.629	7.629	7.362
カメレオ	0.869	1.027	0.711	1.027	0.316	0.316	0.474	1.027	1.896	1.264	1.106	1.106	1.047
固形物總量													
濾水													
濾水													

基隆水道統計表 (十二)

基隆水道統計表(三)濾過水質試驗成績
自大正二年一月至大正二年十二月

驗試	水種	類	源水	沈澱池	濾過池	市内栓	備考
色度	最高	高低	
濁度	最高	高低	
臭味	無	味臭	異狀ナシ	
反應	中	性	
格魯兒	最高	高低	8.520	8.875	8.875	8.875	
硫酸	痕跡	跡	
硝酸	檢出	檢出	
亞硝酸	檢出	檢出	
硬度	最高	高低	0.475	1.150	1.264	1.150	
固形物總量	最高	高低	96.000	56.000	72.000	72.000	
過滿酸加	最高	高低	18.760	2.528	1.738	1.422	
留誤脫色	最高	高低	0.316	0.316	0.316	0.316	
細菌聚落數	最高	高低	846	540	64	56	

基隆水道統計表

(十三)

年次	人口	戸數	給水栓數	虎列刺死亡數	腸室扶斯死亡數	赤痢死亡數	三病死亡總數	人口十萬ニ對スル三病死亡數
明治四十一年	二二,四三七	六,〇一一	四,五〇	—	—	—	二六	一一〇・九七
同 四十二年	二二,一七四	五,九三一	五,一三	—	—	—	一六	七二・二五
同 四十三年	二〇,八八二	五,五七一	八,四三	—	—	—	二一	五二・六七
同 四十四年	二一,四七三	五,六三二	一〇,一七	—	—	—	一六	七四・五一
大正元年	二八,七七六	七,三〇二	一,一五七	—	—	—	七四	二五・一五
同 二年	三〇,〇一一	七,七六一	一,五四四	—	—	—	一九	六三・二九

淡水水道統計表

(一)

大正二年十二月三十一日現在

第一期	著手完成年月		工費	水源	取入ノ方	一平方時水壓
	著手	完成				
第一期	明治三十一年二月	明治三十二年三月	一〇二,六八九	臺北芝蘭三傑社仔內庄雙峻頭ノ山麓ヨリ湧出スル泉水ヨリ自然流出法ニ依ル	受壓式	百封度

備考 明治二十九年八月一部土工ニ著手シタルモ設計變更ノ爲メ同年九月工事ヲ中止シ三十二年二月ヨリ更ニ起工セリ

同

(二)

同

戸設	計當		戸數	人口	戸口調査年月	豫定一人一日平均水量	豫定給水人口	極度給水人口
	戸數	人口						
—	七,〇〇〇	二〇,〇〇〇	七,〇〇〇	二〇,〇〇〇	明治三十一年一月	三・〇〇	二〇,〇〇〇	二五,〇〇〇

備考 一、設計當時ノ戸口ハ領臺當初ニシテ統計ノ據ルヘキモノナク人口ノミ大約ヲ掲ク
一、最近ノ戸口ノ給水區域内トス

同

沈澄池 (三)

大正二年十二月三十一日現在

池數	容積	上		下		池ノ大サ
		部	部	部	部	

備考 一、沈澄池ノ設ケナキモ水槽ヲ設ケ(長十二呎巾六呎深八呎十吋)湧出スル泉水ヲ導キ直チニ市街へ配水ノ設備トス

同

(四)

同

池數	面積	上		下		池ノ大サ
		部	部	部	部	

同

(五)

同

延長	斷	上幅	下幅	深	面	導水管延長	通水管延長
三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇
計	計	計	計	計	計	計	計

備考 一、導水溝ハ湧出源泉ヨリ水槽迄トス

同

(六)

同

延長	鐵管	管內徑	鉛管	管內徑	專用栓	專用栓引用戶數	共用栓
四六八	十	三吋半	一吋	一吋	二六	二六	四二
計	計	計	計	計	計	計	計

備考 一、配水管ノ延長ニハ各給水ノ鉛管ヲ除ク
一、本水道ニハ給水區域内一般居住者ノ適宜汲水セシムル爲メ公共栓ヲ設ケ其數三十二ヶ所トス

同

(七)

同

配水水量	計消		計給	計水	計量
	普通計量	特別計量			
二五四三二七					
本年中に於ケル最大一ヶ月給水量	同	同上	同上	同上	平均一ヶ月給水量
					二一〇四八
					四四二七九
					配水水量ト計 量供給水量ノ差

同

(八)

放任	經常		計量供給水量	雜收入	合計	維持費	修繕費	合計
	供給水量	計量						
七三一	二〇	七五一		二七九五	七二八三	六六五四		六六五四
專用栓	共用栓	計	普通計量特別計量	合計	維持費	修繕費	合計	

備考 一、雜收入ニハ戶數割、特別賦課收入ヲ含有ス
 一、維持費ハ大正二年度ノ分ヲ掲記ス

同

(九)

大正二年十二月三十一日現在

全市		人口		水道使用戶數	堀井又ハ河水 等使用戶數	堀井數	堀井又ハ河水等ノ水質概況
戶數	人口	戶數	人口				
二、一三三	七、一三五	二、一〇七	五	五二	堀井ハ概シテ水質不良飲 用ニ適セス		



備考一、濾水ハ設備無之ニ付掲記セス

大正二年	一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月	平均
雨量	一八九九	一六〇五	三三六二	七七一	二六九五	一〇四〇	二三八五	二八二	一八一	三三四〇	二七六	二二二	一八七三
細菌數	二	二	二	一	一	七	二	二	二	二	二	二	五
格魯兒量	一一〇〇五	一一〇〇五	一一七二五	一一三六〇	一一三六〇	一一三六〇	一一三六〇	一一三六〇	一一三六〇	一一三六〇	一一三六〇	一一三六〇	一一三六〇
カメレオン消費量	〇・六三三	〇・六三三	〇・四七四	〇・四七四	〇・四七四	〇・四七四	〇・四七四	〇・四七四	〇・四七四	〇・四七四	〇・四七四	〇・四七四	〇・五三五
固形物總量													
濾水													
水													

淡水水道統計表

(十二)

淡水水道統計表(七)各種水質試驗成績
自大正二年一月至大正二年十二月

源水	沈澱池	濾過池	市内栓	備考
試驗回数	12	...	12	一、沈澱池、濾過池ノ設備ナキニ付掲記セス
色度	最高	
濁度	最高	
臭味	無臭	
反應	中性	
格魯兒	最高	...	12.766	
硫酸	痕跡	
亞硝酸	檢出セズ	
安母尼亞	檢出セズ	
硬度	最高	...	2.420	
固形物總量	最高	...	220.000	
過滿酸加	最高	...	0.632	
留膜脫色量	最高	...	0.316	
細菌聚落數	最高	...	145	

淡水水道統計表

(十三)

年次	人口	戸数	給水栓数	虎列刺死亡数	腸窒扶斯死亡数	赤痢死亡数	三病死亡總数	人口十萬對三病死亡数
明治四十一年	六、二四八	一、八一九	一六八					
同 四十二年	六、四六一	一、八一六	一九三					
同 四十三年	六、八八五	二、〇二八	二四〇			四	四	五八・三五
同 四十四年	六、八三三	二、〇三六	二四二					
大正元年	六、七三〇	一、八九三	二四二					
同 二年	七、一三五	二、一一三	二五七					

彰化水道統計表

(一)

大正二年十二月三十一日現在

著手完成年月	敷設		工費	水源	取入ノ方	一平方時水壓
	年	月				
第一期 明治三十九年五月	四、七三二	四	四、七三二	彰化街東方ノ小溪ヲ混凝土壁ヲ以テ締切リ川底ニテ濾過ス	自然流下	三・二五
第二期擴張 同四十二年十一月	四、五三三		四、五三三			
第三期擴張 大正元年十一月	一、六六〇		一、六六〇			

備考 第一期工費ハ右以外ニ物品ニテ寄付ヲ受納シタル鐵管及付屬品見積金額壹千七百七拾參圓餘トス

同

(二)

戸計		當時		戸口		給水	
戸數	人口	戸口調査年月	戸數	人口	戸口調査年月	豫定一人一日平均水量	豫定給水人口
三、三九八	一六、三二九	明治三十七年十月	四、二八六	一八、九二二	大正二年十一月	三・五	一〇、〇〇〇
							二、〇〇〇

備考 設計當時ノ戸口ハ彰化街一圓ニシテ最近ノ戸口ハ給水区域内全部トス

同 沈澄池 (三) 同

池數	容積	上ノ部			下ノ部			總深	有効水深
		長	幅	深	長	幅	深		
1	1	1	1	1	1	1	1	1	

備考 設備ナシ

同 (四) 同

池數	面積	一池ノ大サ		總深	濾床厚	濾床速度	池數	容積	深	一池ノ大サ		有効水深
		長	幅							上部	下部	
1	1	5.5	5.5	1.7	1	1	1	1	1.9	9	9	8.2

備考 本水道ハ河床ニテ濾過スル装置ナルヲ以テ本項ノ濾過池ノ寸法ハ河床ノ内濾過ニ有効ナル部分ノ大サヲ示セリ、淨水池ハウエル兼用ニシテ圓形ナリ、尙濾過池及淨水池ハ新ニ設置工事中ナリ

同 (五) 大正二年十二月三十一日現在

延長	斷面		導水管延長	送水管延長
	上幅	下幅		
1	1	1	1	1

備考 導水溝及導水管ノ設備ナシ

同 (六) 同

延長	配管	鐵管		鉛管	專用栓	計	共用栓
		最長	內徑				
8	8	3	3	1	1	1	1

備考 延長ノ單位ハ總テ「間」トス



全市戸口	4,286	18,922	4,088	198	580	掘井又ハ河水等使用戸數	掘井又ハ河水等使用戸數	掘井又ハ河水等使用戸數	掘井又ハ河水等使用戸數
戸數	4,286	18,922	4,088	198	580				

同

(九)

同

要
掘井又ハ河水等ノ水質概況
未タ水質検査ヲ爲サ、ルヲ
以テ精確ナル調査ヲ得スト
雖概シテ良好ナルカ如シ

備考 雑収入ハ量水器貸付料、給水装置工費及家税ヲ含ム

放任	943	73	1,016	1,478	4,226	6,720	4,542	150	4,692
共用栓	943	73	1,016	1,478	4,226	6,720	4,542	150	4,692
計									
普通計量									
特別計量									
雑収入									
合計									
維持費									
修繕費									
合計									

同

(八)

同

配水水量	12,957.5	12,957.5	12,957.5	12,957.5	12,957.5	12,957.5	12,957.5	12,957.5	12,957.5
普通計量									
特別計量									
噴水、撒水等用									
其他ノ用									
計									
配水水量ト計量供給水量ノ差									

同

(七)

同

彰化水道統計表(十)
自大正二年一月

大正二年	一月	二月	三月	四月	五月	六月
試驗回数	1	1	1	1	1	1
色度	最高
	最低
濁度	最高
	最低
臭味	無	1	1	1	1	1
	有	1	1	1	1	1
反應	中
	弱	1	1	1	1	1
格魯兒	最高
	最低	11.360	9.585	14.200	11.360	10.650
硫酸	痕跡	1	1	1	1	1
	檢出	1	1	1	1	1
硝酸	痕跡	1	1	1	1	1
	檢出	1	1	1	1	1
亞硝酸	檢出	1	1	1	1	1
	檢出	1	1	1	1	1
硬度	最高
	最低	3.000	2.740	2.578	2.250	2.630
固形物總量	最高
	最低	148.000	80.000	144.000	160.000	148.000
過滿俺酸加 留膜脫色量	最高
	最低	2.528	2.528	2.212	3.792	3.476
細菌聚落數	最高
	最低	27	49	225	261	87

濾過水質試驗成績
至大正二年十二月

七月	八月	九月	十月	十一月	十二月	平均	備考
1	1	1	1	1	1	1	
...	
...	
...	
...	
...	
...	
...	
...	
9.940	11.715	14.200	11.005	10.650	10.295	11.389	
1	1	1	1	1	1	1	痕跡
1	1	1	1	1	1	1	痕跡
1	1	1	1	1	1	1	不檢出
1	1	1	1	1	1	1	不檢出
...	
...	
2.000	2.240	2.630	2.370	3.070	3.300	2.637	
...	
...	
80.000	108.000	121.600	164.000	120.000	128.000	128.050	
...	
...	
2.672	4.424	2.844	4.095	1.580	2.212	3.118	
...	
...	
742	65	741	219	64	90	233	

大正二年	一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月	平均
雨量	一八二	五三四	一八四	一〇四	一〇四	三三七	一八八	七九〇	二〇五	八四八	一〇	五二八	一六八
細菌數	五〇一	八〇四	四五九	九一八	九二九	八四六	一〇三三	一〇三三	一三二	一三五二	一七七八	五三〇	二九八
格魯兒量	二七	四九	二二五	二六一	八七	二二三	七四二	六五	七四二	七四二	二一九	六四	九〇
カメレオン消費量	二・五二八	二・五二八	二・五二八	二・五二八	二・五二八	二・五二八	二・五二八	二・五二八	二・五二八	二・五二八	二・五二八	二・五二八	二・五二八
固形物總量	二・五二八	二・五二八	二・五二八	二・五二八	二・五二八	二・五二八	二・五二八	二・五二八	二・五二八	二・五二八	二・五二八	二・五二八	二・五二八

彰化水道統計表

(十二)

彰化水道統計表(二)濾過水質試驗成績
自大正二年一月至大正二年十二月

種類	源水	沈澱池	濾過池	市内栓	備考
試驗回数	12	...	12	12	本表ノ平均數ハ毎月ノ成績數ヲ加算シ檢査回数ヲ以テ除シタルモノナリ
色度	最高	
	最低	
	平均	無シ	
濁度	最高	
	最低	
	平均	蛋白濁	無シ	...	
臭味	最高	
	最低	
	平均	無	
反應	最高	
	最低	
	平均	中微弱アルカリ性	
格魯兒	最高	15.620	14.200	14.555	
	最低	7.455	9.585	9.385	
	平均	11.609	11.389	11.078	
硫酸痕跡	12	...	12	12	
硝酸痕跡	12	...	12	12	
亞硝酸檢出	12	...	12	12	
亞安母尼亞檢出	12	...	12	12	
硬度	最高	3.460	3.300	5.330	
	最低	2.240	2.000	2.000	
	平均	2.855	2.637	2.853	
固形物總量	最高	330.000	164.000	160.000	
	最低	94.000	80.000	30.760	
	平均	167.200	128.050	124.990	
加色量	最高	8.532	5.056	4.108	
	最低	2.162	1.580	0.948	
	平均	3.8035	3.118	2.853	
細菌聚落數	最高	1,352	742	972	
	最低	298	27	17	
	平均	846	233	228	

彰化水道統計表

(十三)

年次	人口	戶數	給水栓數	虎列刺死亡數	腸窒扶斯死亡數	赤痢死亡數	三病死亡總數	人口十萬對三病死亡數
明治四十一年	一六〇〇五	三六〇二	三七					
同 四十二年	一六一〇六	三、六八九	九五					
同 四十三年	一七八四七	三、九九三	一〇九					
同 四十四年	一七、九三五	三、九六四	一五一					
大正元年	一八、四九三	四、一五二	一九二			七	八	四三二
同 二年	一八、九二一	四、二八六	二三四				一	五二八

臺北水道統計表

(二)

大正二年十二月三十一日現在

第一期	著手完成年月	工費	水源	取入方法	一平方呎水壓
明治四十年四月	明治四十二年七月	一、九〇〇〇〇 円	臺北廳大加納堡林口庄新店河下公館河ノ合流點	唧筒式	六十封度

同

(二)

同

戶數	人口	戶口調查年月	戶數	人口	戶口調查年月	豫定一人一日平均水量	豫定給水人口	極度給水人口
一八〇五五 戶	七八八三三 人	明治三十八年十月	三〇六三九 戶	一二六、五三七 人	大正二年十一月	三立方呎	一一〇〇〇	一五〇〇〇〇



全	市	戸	口	水道使用戸数	堀井又ハ河水等使用戸数	堀井数	要
三〇、六三九	二一、六五七	二四、五一	六、二八	五〇〇	堀井又ハ河水等ノ水質概況 堀井ハ一般ニ安母尼亞ヲ含 有シ且ツ一種ノ臭氣ヲ帶ヒ 河水ハ時々混濁ヲ免カレシ ルヲ得ス		

同

(九)

同

備考 本表中維持費ト稱スルハ全部ノ經常支出中ヨリ修繕費ヲ扣除シタルモノヲ云フ

放任	供給	常	計	供給	入	計	計	計	計
専用栓	共用栓	普通計量	特別計量	雑収入	合計	維持費	修繕費	合計	
五、七五三、九五〇 円	三、三〇七、一〇〇 円	七、六八四、〇五〇 円	—	三、六九七、五〇〇 円	四、八五〇、〇〇〇 円	一、六二五、七〇〇 円	二、五五五、一五〇 円	一、一三三、〇〇〇 円	一、七〇六、六〇〇 円

同

(八)

同

備考 放任供給ノ内排水用其他漏水等ノ水量一日平均百立方米突ト豫定シ一ケ年三萬六千五百立方米突ヲ扣除ス

配水水量	普通計量	特別計量	噴水、撒水等用	其他ノ用	計	配水水量ト計
四、四八〇、三五〇	—	—	—	—	七〇七、二〇八	量供給水量ノ差
本年中ニ於ケル最大一ヶ月給水量	同上	同上	同上	同上	平均一ヶ月給水量	三、七三六、六四二

同

(七)

同

臺北水道統計表(十)
自大正二年一月

大正二年			一	二	三	四	五	六
試驗回数			月	月	月	月	月	月
色	度	最高
		最低	
		平均	
濁	度	最高	
		最低	
		平均無色透明	ク	ク	ク	ク	ク	
臭	味	無味	ク	ク	ク	ク	ク	
		無臭	ク	ク	ク	ク	ク	
		中性	
反	應	微弱アルカリ性	
		弱アルカリ性	ク	ク	ク	ク	ク	
		格魯兒	最高	4.260	3.905	3.550	3.550	3.550
格魯兒	度	最低	3.905	3.550	3.550	3.550	3.550	3.550
		平均	3.964	3.621	3.550	3.550	3.550	3.550
		硫酸痕跡	ク	ク	ク	ク	ク	ク
硝酸痕跡	ク	ク	ク	ク	ク	ク		
亞硝酸檢出セ	ク	ク	ク	ク	ク	ク		
安母尼亞檢出セ	ク	ク	ク	ク	ク	ク		
硬	度	最高	1.150	1.775	1.525	1.525	1.150	1.150
		最低	1.150	1.775	1.525	1.525	1.150	1.150
		平均	1.150	1.775	1.525	1.525	1.150	1.150
固形物總量	量	最高	76.000	86.000	75.600	80.000	88.000	76.000
		最低	69.000	80.000	60.000	75.260	80.000	65.000
		平均	69.000	84.200	68.560	77.510	84.000	70.000
過滿俺酸加 留膜脫色量	量	最高	0.790	0.790	2.054	1.106	0.632	1.260
		最低	0.632	0.632	0.948	1.106	0.632	0.632
		平均	0.685	0.664	1.138	1.106	0.632	0.737
細菌聚落數	數	最高	30	34	26	20	26	15
		最低	10	4	10	6	12	4
		平均	19	18	16	13	19	9

濾過水質試驗成績
至大正二年十二月

七	八	九	十	十一	十二	平均	備考
月	月	月	月	月	月	月	
5	6	5	6	5	6	5	全年平均數ハ各月ノ平均ヲ更ニ平均シタルモノナリ 各成分ノ平均數ハ各箇ノ試驗ノ總數ヲ試驗回数ヲ以テ除シタルモノ 本表ノ濾過水ハ濾池、淨水池等ノ中央濾過水ヲ云フ
....	
....	
....	
....	
....	
....	
....	
....	
....	
....	
....	
....	
....	
....	
3.550	3.035	4.260	3.454	3.900	3.550	
3.550	3.035	4.260	3.454	3.404	3.550	
3.550	3.035	4.260	3.454	3.542	3.550	3.628	
ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	
ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	
ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	
ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	
ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	
1.275	1.275	1.150	1.025	1.200	1.225	
1.275	1.275	1.150	1.025	1.075	1.225	
1.275	1.275	1.150	1.025	1.155	1.225	1.282	
80.000	79.000	84.000	76.000	61.600	88.800	
70.000	73.000	77.000	48.000	50.400	60.000	
76.800	74.850	82.000	58.667	57.040	66.933	72.133	
1.260	0.948	1.160	2.681	1.260	1.106	
0.948	0.948	0.790	0.790	0.948	0.948	
1.106	0.948	0.948	1.337	1.074	1.080	0.955	
32	18	26	18	18	12	
18	12	17	4	6	6	
27	16	20	12	10	10	16	

臺北水道統計表(七)各種水質試驗成績
自大正二年一月至大正二年十二月

驗水種類	源水	沈澱池	濾過池	市內栓	備考			
					備	考		
試驗回数	12	24	64	36	濾過水ハ(第十表)ノ全年平均欄ノモノヲ記載ス 記載例ハ(第十表)ニ同シ			
色度	最高			記載例ハ(第十表)ニ同シ	
	最低				
	平均				
濁度	最高			記載例ハ(第十表)ニ同シ	
	最低				
	平均				
臭味	無味			記載例ハ(第十表)ニ同シ	
	有味				
反應	中性			記載例ハ(第十表)ニ同シ	
	酸性/鹼性				
格魯兒	最高	4.260	4.260	4.260			記載例ハ(第十表)ニ同シ	
	最低	3.035	3.035	3.035				
	平均	3.676	3.694	3.628				
硫酸痕跡	有			記載例ハ(第十表)ニ同シ	
	無				
亞硝酸痕跡	有	記載例ハ(第十表)ニ同シ			
	無				
硬度	最高	1.525	1.525	1.775	記載例ハ(第十表)ニ同シ			
	最低	0.900	0.900	1.025				
	平均	1.167	1.198	1.282				
固形物總量	最高	168.000	91.000	88.800	記載例ハ(第十表)ニ同シ			
	最低	64.000	64.000	48.000				
	平均	84.353	77.383	72.133				
過滿俺酸加 留膜脫色量	最高	4.740	3.318	2.686	記載例ハ(第十表)ニ同シ			
	最低	0.948	0.798	0.632				
	平均	1.922	1.725	0.955				
細菌聚落數	最高	1,656	960	34	記載例ハ(第十表)ニ同シ			
	最低	144	45	4				
	平均	501	248	16				

臺北水道統計表 (十二)

大正二年	一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月	平均
雨量	二二六〇	六三〇	二四四〇	二九〇	二七〇三	四五一二	一六四八	四八七七	四二八二	五六二	五四四	一〇五四	二二四二
細菌數	二六八	四九四	五八二	四四六	六一六	六五六	四四五	二〇九	三二八	五二〇	一四四	三〇〇	四一七
格魯兒量	三・九六四	三・九〇五	三・六二一	三・五五〇	三・五五〇	三・五五〇	三・五五〇	三・五五〇	三・五五〇	三・五五〇	三・五五〇	三・五五〇	三・六二六
カメレオン消費量	〇・六八五	〇・六六四	一一・三八	一一・〇六	〇・六三二	〇・七三七	一一・〇六	〇・九四八	〇・九四八	一・三三七	一・〇七四	一・〇八〇	〇・九五五
固形物總量

備考 雨量ハ臺北測候所ニ於テ測定シタル各月ノ雨量ヲ示ス
本表ノ源水ハ取入口ヲ云フ

臺北水道統計表 (十三)

年次	人口	戶數	給水栓數	虎列刺死亡數	腸窒扶斯死亡數	赤痢死亡數	三病死亡總數	人口十萬對三病死亡數
明治四十年	八六、一七四	二一、六五六	—	—	四六	三一	七七	八九、三八
同 四十一年	八七、九一二	二二、三一一	—	—	四四	一三	五六	六三、七〇
同 四十二年	九三、六一三	二四、一七八	二〇、六九	—	三五	一七	五二	五五、五四
同 四十三年	九五、二四七	二五、五八四	三、六五一	五	二七	—	三三	三四、六四
同 四十四年	九七、二八六	二五、九二五	四、九五二	—	五六	九	六五	六六、八一
同 四十五年	一〇七、七二七	二八、三七三	五、七九七	一四	六八	六	八八	八一、六八
大正二年	一一六、五三七	三〇、六三九	七、六〇五	—	八四	一六	一〇〇	八五、八〇

打狗水道統計表 (一)

大正二年十二月三十一日現在

第一期	著	數	設	年	月	工	水	取	方	水
明治四十一年七月	著	數	設	年	月	費	源	入	法	一平方
大正二年三月	成	完	成	成	成	一、三〇〇〇〇	臺南廳小竹上里 九曲堂庄竹仔寮 淡水溪鐵道橋ノ 上流約三百間	唧筒式	四十三	封度

同

(二)

同

戶數	人口	戶口調查年月	戶數	人口	戶口調查年月	豫定一人一日平均水量	豫定給水人口	極度給水人口
三、六三六	一、五四七七	明治四十三年十月	四、六四五	一、八、一五八	大正二年十二月	四立方呎	五〇〇〇〇	五〇〇〇〇

備考 右極度給水人口以外二一日三萬六千立方尺ノ船舶給水ヲナシ得ルモノトス

同 沈澄池 (三) 同

池數	二	池容積	三〇四六九〇・三 立方呎	上部長	一五〇 尺	池ノ大サ	上部長	一三三 尺	池深	一四五 尺
池容積		上部長		下部長	一一三 尺	池ノ大サ		池深		
池容積		池ノ大サ		池ノ大サ		池ノ大サ		池ノ大サ		
池容積		池ノ大サ		池ノ大サ		池ノ大サ		池ノ大サ		
池容積		池ノ大サ		池ノ大サ		池ノ大サ		池ノ大サ		

同 (四) 同

池數	四	面積	三二三五五 立方尺	池ノ大サ	上部長	一〇〇〇 尺	池ノ大サ	上部長	八二八 尺	池深	一二五 尺
池數		池容積		池ノ大サ		池ノ大サ		池ノ大サ			
池數		池容積		池ノ大サ		池ノ大サ		池ノ大サ			
池數		池容積		池ノ大サ		池ノ大サ		池ノ大サ			
池數		池容積		池ノ大サ		池ノ大サ		池ノ大サ			

同 (五) 同

延長	一八	斷面	上幅	下幅	深	二十吋以上	二十五吋以上	計	三十吋以上	二十吋以上	計
延長		斷面									
延長		斷面									
延長		斷面									
延長		斷面									

備考 導水溝ハ二列ニシテ各内徑二十吋長サ十八間トス

同 (六) 同

延長	一三六二九	鐵管	最大	管内徑	最小	專用栓	計量栓	計	共用栓	使用戶數
延長		鐵管		管内徑						
延長		鐵管		管内徑						
延長		鐵管		管内徑						
延長		鐵管		管内徑						

同

(七)

同

配水水量	普通計量	特別計量 噴水、撒水等用	其他ノ用	計量	配水水量ト計 量供給水量ノ差
本年中ニ於ケル最大一ヶ月給水量	同	同上	同上	同上	同上
本年中ニ於ケル最小一ヶ月給水量	同	同上	同上	同上	同上
平均一ヶ月給水量	同	同上	同上	同上	同上
				八三、九六六	

備考 配水量ハ量水器未設ノタメ之レヲ計上セズ

同

(八)

大正二年度

放任	專用	共用	普通	特別	雑	合計	維持	修繕	合計
計	計	計	計	計	計	計	計	計	計
供給	供給	供給	供給	供給	供給	供給	供給	供給	供給
水料	水料	水料	水料	水料	水料	水料	水料	水料	水料
計	計	計	計	計	計	計	計	計	計
収入	収入	収入	収入	収入	収入	収入	収入	収入	収入
常	常	常	常	常	常	常	常	常	常
費	費	費	費	費	費	費	費	費	費
計	計	計	計	計	計	計	計	計	計
101,946.90	11,146.80	5,559.60	—	—	7,801.50	1,688.50	3,951.00	101,946.90	101,946.90

同

(九)

大正二年十二月三十一日現在

全市	人口	水道使用戸数	掘井又ハ河水 等使用戸数	掘井 数	掘井又ハ河水等ノ水質概況 酸化石灰、酸化マグネシ ウム等ヲ比較的多量ニ含 メル硬水ナリ
戸数	人口	水道使用戸数	掘井又ハ河水 等使用戸数	掘井 数	掘井又ハ河水等ノ水質概況 酸化石灰、酸化マグネシ ウム等ヲ比較的多量ニ含 メル硬水ナリ
四六四五	一八一五八	八四六	三、七七九	一七	掘井又ハ河水等ノ水質概況 酸化石灰、酸化マグネシ ウム等ヲ比較的多量ニ含 メル硬水ナリ

右掘井以外ニ打狗山丘陵ヨリ湧出スル自然水ヲ貯藏スル給水タンク數ヶ所ニアリ



本水道ニ於ケル水質試験成績ハ其設備開始後未ダ日淺キヲ以テ統計ヲ知ルヲ得ザルニヨリ第十、第十一、第十二表ヲ省略ス

同

沈澄池 (三)

同

池數	二	容積	三六七三・八三 立方尺	上部	長	一五七〇 尺	下部	長	一五六〇 尺	上部	幅	一五七〇 尺	下部	幅	一五六〇 尺	總深	八二五 尺	深	七五 尺	有効水深	七五 尺
----	---	----	----------------	----	---	-----------	----	---	-----------	----	---	-----------	----	---	-----------	----	----------	---	---------	------	---------

同

(四甲)

同

池數	五	面積	四〇六〇〇 平方尺	上部	長	一一六 尺	下部	長	一一六 尺	上部	幅	七〇 尺	下部	幅	七〇 尺	總深	七五 尺	濾床厚	三・二五 尺	濾速	七尺五寸 乃至十尺	池數	一	容積	三九六九〇 立方尺	上部	長	六五 尺	下部	長	六一 尺	上部	幅	六五 尺	下部	幅	六一 尺	水深	一〇 尺	有効	一〇 尺
	池		過		池	淨		池	水		池	有																													

同

配水池 (四)

同

池數	容積	上部	下部	總深	濾床厚	濾速	池數	容積	上部	下部	總深	深	有効水深
----	----	----	----	----	-----	----	----	----	----	----	----	---	------

同

(五)

同

計	二〇五〇〇〇 立方尺	一〇二二〇〇	三〇七二〇〇	八四〇	二〇〇	八四〇	三〇〇	三〇〇	一九五	一九五	大正二年度 工事施行 大正元年度 築造
---	---------------	--------	--------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	------------------------------

同

(六)

同

延長	斷	水溝	面	導	水管	延長	通	水管	延長			
上幅	下幅	深	以上	二十時以上	二十五時未滿	十五時未滿	計	以上	三十時以上	三十時未滿	二十時未滿	計
一	一	一	一九三五	八三	二〇一八	一六二〇	四七一七	二〇九一七				

備考 共用栓使用者内譯
 私設共用栓ニ依ルモノ 三、六〇三戸
 特別共用栓ニ依ルモノ 一三、四三一戸

同

(七)

大正二年中

配水水量	普通計量	噴水、撒水等用	特別計量	其他ノ用	計量	配水水量ト計量供給水量ノ差
本年中ニ於ケル最大一ヶ月給水量	二四、七九四・一八	一、二七五・二九三			二五、三五四・七一	八七、二九六・六八四
本年中ニ於ケル最小一ヶ月給水量	二四、一八五・〇〇〇					九三、八、七六一
八月	二四、一八五・〇〇〇					
四月	二四、一八五・〇〇〇					

同

(八)

大正二年度

放任供給水量	專用栓	共用栓	計量	普通計量	特別計量	雜收入	合計	維持費	修繕費	合計											
											常	常	常	常	常	常	常	常	常	常	
五二、九六六	四	五二、一一二	四	一〇五、〇七八	四	五五、二九一	四	四、七四五	四	六〇、〇三六	四	四、三二八	四	一六九、三四二	四	八四、五六九	四	四二九	四	八四、九九八	四

同

(九)

大正二年十二月三十一日現在

全市戸数	五九、二八二
全市人口	二六、一八五七
水道使用戸数	一九、七三八
堀井又ハ河水等使用戸数	三九、五四四
堀井數	五、二一五
井水水质ハ概ネ不良	

備考 本表ノ戸数ハ給水区域内ニ於ケルモノヲ掲ク



大正二年	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	十	一	
均月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	
雨量	七六・四	一四・五	三三八	二五七	一九五	一一・九	三二・六	一三八九	五八六	一一五四	九・八	七・三	二六・四
細菌數	三五五	五四〇	五八一	三六八	四一〇	七七〇	二八七	一三九	六九	六二〇	九〇	三七	三七
濾水	九	七	四	六	八	二六	一一	五	六	二〇	一〇	五	三
格魯兒量	四〇六〇	四〇〇〇	四・五〇〇	三・二〇〇	四・二〇〇	四・〇〇〇	四・五〇〇	三・〇〇〇	三・三〇〇	三・八〇〇	五・五〇〇	四・三〇〇	四・五〇〇
濾水	三・七四〇	四・〇〇〇	四・〇〇〇	三・三〇〇	四・〇〇〇	四・〇〇〇	四・二〇〇	三・二〇〇	三・二〇〇	三・〇〇〇	四・〇〇〇	三・六〇〇	四・四〇〇
カメレオン消費量	二・〇〇〇	〇・七一	〇・七九〇	〇・七九〇	二・〇五〇	二・三三〇	一・九五〇	一・三三〇	一・五九四	七・九〇〇	一・二〇五	一・五八〇	〇・四二九
濾水	一・三八八	〇・六二	〇・九四八	〇・九四八	一・〇〇〇	一・五〇〇	三・二六〇	一・五八〇	一・三三七	二・六四五	〇・九〇〇	一・四一一	〇・五一〇
固形物	八二〇〇〇	八五〇〇〇	三〇〇〇〇	三〇〇〇〇	八七〇〇〇	八二〇〇〇	一一〇〇〇〇	九〇〇〇〇	五七〇〇〇	二五〇〇〇〇	七〇〇〇〇	四〇〇〇〇	四三〇〇〇
濾水	六三八〇〇	六五〇〇〇	七〇〇〇〇	一四〇〇〇〇	四四〇〇〇	六一〇〇〇	六〇〇〇〇	七〇〇〇〇	二二〇〇〇	六三〇〇〇	五〇〇〇〇	八〇〇〇〇	四〇〇〇〇

京城水道統計表

(十二)

京城水道統計表(七)各種水質試驗成績
自大正二年一月至大正二年十二月

驗水種類	源水	沈澱池	濾過池	市内栓	備考	
試驗回数	13	20	21	66	平均數ハ試驗成績和ヲ試驗回数ニテ除シタルモノトス	
色度	最高	2	2	2		2
	最低	2	2	2		2
	平均	2	2	2		2
濁度	最高	11	4	4		4
	最低	2	2	2		2
	平均	6	3	3		3
臭味	無	ク	ク	ク		ク
	無	ク	ク	ク		ク
	無	ク	ク	ク		ク
反應	中
	微弱
	弱
格魯兒	最高	3.500	4.600	4.400		4.700
	最低	3.000	3.000	3.000		3.100
	平均	3.250	3.800	3.700	3.900	
硫酸	痕跡	ク	ク	ク	ク	
	痕跡	ク	ク	ク	ク	
	無	ク	ク	ク	ク	
亞硝酸	無	ク	ク	ク	ク	
	無	ク	ク	ク	ク	
	無	ク	ク	ク	ク	
硬度	最高	2.150	2.150	2.150	2.150	
	最低	0.900	1.000	1.000	0.900	
	平均	1.525	1.570	1.570	1.525	
固形物總量	最高	250.000	190.000	140.000	110.000	
	最低	30.000	40.000	23.000	22.000	
	平均	90.000	40.000	11.000	66.000	
過滿酸加量	最高	7.900	2.765	2.640	2.370	
	最低	0.711	0.553	0.553	0.813	
	平均	4.305	1.670	1.597	1.441	
細菌聚落數	最高	770	1,180	33	34	
	最低	37	44	3	6	
	平均	381	375	9	17	

京城水道統計表

(十三)

年次	人口	戸數	給水栓數	虎列刺死亡數	腸窒扶斯死亡數	赤亡數	三病死亡總數	人口十萬對三病死亡數
明治三十九年	三二〇、四九	四九五、九〇	—	—	四二	四	四七	二二
同 四十年	三二二、七六六	五〇二、二九	—	三〇	三九	七	六六	三二
同 四十一年	三二九、八七九	五二五、五九	五一	—	一八	九	二七	一一
同 四十二年	三三四、五六七	五三九、一三	七八六	九	一一	五	一〇	四八
同 四十三年	二七一、九八七	六六七、三八	一八六九	—	二七	三一	五九	二二
同 四十四年	二七八、九五八	六四、五八二	二七〇	—	五八	三七	九五	三三
大正元年	二五五、四三二	五六、四八	四〇六一	—	三三	四七	八〇	三〇
同 二年	二六一、八五七	五九、二八二	四、七三四	—	六七	四一	一〇	四一

備考 明治三十九年八月敷設工事ニ着手同四十一年八月通水ス
 明治四十四年以前ノ戸口ハ全市ノ總戸口數ヲ大正元年以降ノ分ハ給水区域内ニ於ケル戸口數ヲ掲ク

仁川水道統計表

(一)

大正二年十二月三十一日現在

第一期	著手完成年月	工費	水源	取入ノ方法	水一平方時壓
明治卅九年十一月	明治四十三年九月	三、〇〇六、三三九	京畿道鷺梁津漢江	江水ヲ五百ミリ鐵管ニヨリ取水唧筒井ニ流入セシメ更ニ取水唧筒ヲ使用ス	仁川市街平均 六四・五

同

(二)

同

戸設	戸計	戸當	時	戸數	人口	戸口	給	水
五、六六六	二五、三六一	明治三十八年十二月末日	六八・二	二六、四五三	大正二年十二月末日	四、五〇八	七〇、〇〇〇	—

備考 本表給水人口ノ外尙擴張ノ餘地ヲ存ス

同

沈澄池 (三)

同

二五〇

池數	容積		上部長		下部部長		上部幅		下部幅		上部深		下部深	
	三	五六〇〇〇〇 立方尺	一八〇 尺	一三三・五 尺	一二四 尺	七・五 尺	一三・五 尺	一四・五 尺	一三・五 尺	一四・五 尺	一三・五 尺	一四・五 尺	一三・五 尺	一四・五 尺

同

(四)

同

池數	面積	上部長		下部長		土部幅	下部幅	總深	濾床厚	濾速	濾過度	池數	容積	上部長		下部長		上部幅	下部幅	水深	有効
		四	四七・七〇 平方尺	一三八・九 尺	一三八・九 尺									八五・八 尺	八五・八 尺	六・九 尺	三・〇 尺				

同

(五)

同

延長	上幅	下幅	深	導水管延長(取水口、唧筒室間)		通水管延長(仁川、水源地間)	
				二十時以上 二十五時未滿	計	三十時以上 三十時未滿	計
一	一	一	一	一一・五 間	一一・五 間	一六・四 間	一六・四 間
一	一	一	一	七六・二 間	七六・二 間	一六・四 間	一六・四 間

同

(六)

同

延長	配水管	鐵管	最大	內徑	專用栓	計量栓	計	專用栓及計量栓引用戶數	共用栓	使用戶數

備考 共用栓使用者內譯

私設共用栓ニ依ルモノ 六四六戸
特別共用栓ニ依ルモノ 九三〇戸

二五一

同 (七) 大正二年中 二五二

配水水量	普通計量	噴水、撒水等用	特別計量	其他ノ用	計量	水量	配水水量ト計量供給水量ノ差
本年中ニ於ケル最大一ヶ月給水量	二五、九九五、六四八 立方尺	五、〇五八、三五五 立方尺	一八九、一九三 立方尺	四二五、三〇二 立方尺	五、六七二、八五〇 立方尺	二〇、三三三、七九八 立方尺	
本年中ニ於ケル最小一ヶ月給水量	二六、五〇三、六六三 立方尺			一六三、一〇五、七 立方尺		二一、六六三、〇四 立方尺	
八月							
四月							

同 (八) 大正二年度

放任供給水料	專用栓	共用栓	計量	特別計量	計量	雜收入	合計	維持費	修繕費	合計
一三、〇五四 円	八、八〇一 円	二二、八五五 円	一三、〇〇四 円	二、二八二 円	一五、二八六 円	七五〇 円	三七、八九一 円	三三〇、六六 円		三三〇、六六 円

同 (九) 大正二年十二月三十一日現在

全市人口	六八、一二 戸	二六、四五三 人	水道使用戸數	二、二九五 戸	堀井又ハ河水等使用戸數	四、五一七 戸	堀井數	二七六 個
摘要	堀井又ハ河水等ノ水質概況 最良井ト認ムルモノ四十一ヶ所ニ就キ水質試験ヲ施行シタルニ化學及細菌兩試験ニ於テ全部飲料不適ノ成績ヲ示セリ故ニ其ノ他ハ概シテ不良井ト認ムベキモノトス							



仁川水道統計表(十)
自大正二年一月

大正二年			一	二	三	四	五	六
年			月	月	月	月	月	月
試驗回数			5	7	6	7	3	3
色度	}	最高	0	0	0	0	0	0
		最低	0	0	0	0	0	0
		平均	0	0	0	0	0	0
濁度	}	最高	0	0	0	0	0	0
		最低	0	0	0	0	0	0
		平均	0	0	0	0	0	0
臭味	}	無味	シ	シ	シ	シ	シ	シ
		無臭	シ	シ	シ	シ	シ	シ
		中性
反應	}	微弱アルカリ性
		弱アルカリ性	シ	シ	シ	シ	シ	シ
	
格魯兒	}	最高	7.000	5.800	6.200	4.200	4.700	4.600
		最低	5.200	5.000	5.000	3.900	4.500	4.500
		平均	6.100	5.400	5.250	3.400	4.600	4.550
硫酸痕跡		シ	シ	シ	シ	シ	シ	
硝酸痕跡		シ	シ	シ	シ	シ	シ	
亞硝酸無		シ	シ	シ	シ	シ	シ	
安母尼亞無		シ	シ	シ	シ	シ	シ	
硬度	}	最高	2.200	2.150	1.900	1.850	1.612	1.420
		最低	1.700	1.400	1.650	1.650	1.530	1.225
		平均	1.990	1.800	1.700	1.750	1.577	1.320
固形物總量	}	最高	53.000	130.000	159.000	68.000	90.000	130.000
		最低	33.000	87.000	49.000	20.000	30.000	30.000
		平均	43.800	81.000	98.000	48.700	51.000	80.000
過滿酸加 留護脫色量	}	最高	3.000	1.900	2.310	1.640	0.770	1.816
		最低	1.070	0.490	1.580	1.730	0.530	1.580
		平均	1.080	0.950	1.090	1.560	0.690	1.750
細菌聚落數	}	最高	4	22	13	13	26	20
		最低	2	3	3	10	4	7
		平均	3	12	8	11	14	13

濾過水質試驗成績
至大正二年十二月

七	八	九	十	十一	十二	平均	備考
月	月	月	月	月	月		
3	5	3	3	3	4	4	平均數ハ試驗成績和ヲ試驗成績回数ニテ除シタルモノトス
0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	0	0	
シ	シ	シ	シ	シ	シ	シ	
シ	シ	シ	シ	シ	シ	シ	
...	
...	
シ	シ	シ	シ	シ	シ	シ	
4.500	4.500	4.800	4.200	4.000	4.000	4.950	
4.500	4.500	4.730	3.200	3.700	3.700	4.477	
4.500	4.500	4.780	3.700	3.800	3.900	4.713	
シ	シ	シ	シ	シ	シ	シ	
シ	シ	シ	シ	シ	シ	シ	
シ	シ	シ	シ	シ	シ	シ	
シ	シ	シ	シ	シ	シ	シ	
1.010	1.400	2.100	2.150	2.075	2.000	1.822	
0.930	1.300	1.900	1.970	1.650	1.650	1.556	
0.940	1.350	2.000	1.430	1.860	1.800	1.687	
74.000	52.000	59.000	72.000	100.000	71.000	88.100	
68.000	42.000	52.000	43.000	80.000	50.000	47.160	
73.000	50.000	56.000	63.000	90.000	63.000	66.955	
2.100	2.500	1.200	0.910	0.790	0.860	1.647	
2.000	1.800	1.950	0.450	0.632	0.630	1.162	
1.050	1.300	1.120	0.640	0.711	0.730	1.050	
28	36	29	13	13	14	19	
12	22	11	9	8	4	7	
20	28	17	11	11	9	13	

大正二年	一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月	平均
雨量	七六四	一四五	三三八	二五四	一九五	一三一九	三二六一	一三八八	五八六	一一五三	九八	七三	二六四
細菌數	三三三	一七八	五二五	五三九	四八二	八七〇	五三四	一九〇	二五四	二二九	一五〇	二七〇	一一〇
格魯兒量	四六四〇	四〇〇〇	四〇〇〇	四八二〇	四八二〇	四八〇〇	四三六〇	四〇〇〇	三三〇〇	四八〇〇	七〇〇〇	五四〇〇	六〇〇〇
濾水量	四七四六	四〇〇〇	四〇〇〇	四二〇〇	四七三〇	四七五〇	四六〇〇	四五〇〇	三九〇〇	五五〇〇	五八〇〇	五五〇〇	五七〇〇
カメレオン消費量	二〇〇九	〇七九〇	〇九四八	一六二〇	二二〇〇	三〇〇〇	三三〇〇	二二七〇	一四三〇	一五八〇	一九九七	二二七〇	二七〇〇
濾水量	一三三三	〇八六〇	〇六三二	〇四五〇	〇九五〇	一八〇〇	二二〇〇	一八九六	〇五三〇	一五八〇	二二〇〇	一〇二〇	二二〇〇
固形物總量	一〇〇六二〇	八〇〇〇〇	三〇〇〇〇	九五〇〇〇	九二〇〇〇	八三〇〇〇	一一三〇〇〇	一五〇〇〇〇	七〇〇〇〇	二五〇〇〇	一三〇〇〇〇	二七〇〇〇〇	四五〇〇〇〇
濾水量	七七二〇〇	七一〇〇〇	一〇〇〇〇〇	四三〇〇〇	五九〇〇〇	五五〇〇〇	六八〇〇〇	一一〇〇〇〇	九〇〇〇〇	六八〇〇〇	一一〇〇〇〇	九三〇〇〇〇	四〇〇〇〇〇

仁川水道統計表

(十二)

仁川水道統計表(七)各種水質試驗成績
自大正二年一月至大正二年十二月

驗水種類	源水	沈澱池	濾過池	市内栓	備考	
試驗回数	12	15	25	56	平均數ハ試驗成績和ヲ試驗成績回数ニテ除シタルモノナリ	
色度	最高	3	3	0		0
	最低	3	3	0		0
	平均	3	3	0		0
濁度	最高	6	6	0		0
	最低	2	2	0		0
	平均	4	4	0		0
臭味	無味	ク	ク	ク		ク
	無臭	ク	ク	ク		ク
	無	ク	ク	ク		ク
反應	中性
	微弱アルカリ性
	弱アルカリ性	ク	ク	ク		ク
格魯兒	最高	7.000	6.700	7.000		5.700
	最低	3.500	3.500	3.900		3.500
	平均	5.250	5.100	5.450	4.100	
硫酸痕跡	痕跡	ク	ク	ク	ク	
	痕跡	ク	ク	ク	ク	
	無	ク	ク	ク	ク	
亞硝酸痕跡	痕跡	ク	ク	ク	ク	
	痕跡	ク	ク	ク	ク	
	無	ク	ク	ク	ク	
硬度	最高	2.812	2.150	2.200	2.000	
	最低	1.025	1.025	1.010	0.900	
	平均	1.918	1.587	1.600	1.450	
固形物總量	最高	270.000	200.000	190.000	100.000	
	最低	25.000	40.000	32.000	34.500	
	平均	147.500	120.000	111.000	67.000	
過滿酸加色量	最高	3.100	3.200	2.100	2.100	
	最低	0.790	0.750	0.450	0.650	
	平均	1.945	1.975	1.270	1.375	
細菌聚落數	最高	870	950	26	32	
	最低	110	25	3	4	
	平均	355	271	13	13	

仁川水道統計表

(十三)

年次	人口	戸数	給水栓数	虎列刺死亡数	腸室扶斯死亡数	赤痢死亡数	三病死亡总数	人口十萬對スル三病死亡数
明治三十九年	二四六〇三	五、七七二			一五	一	一七	六九・〇
同 四十年	三一三七九	六、六一一			一五	八	二九	九二・四三
同 四十一年	二六九九七	六、八六四			一三	六	一九	七〇・三八
同 四十二年	二三八三一	六、一三七		一三五	七	六	一四八	六二・〇四
同 四十三年	二六五九四	六、五三一	二四三		九	九	一九	三三・八四
同 四十四年	二七四三七	六、八七八	五九二		六	五	一一	四〇・〇九
同 四十五年	二六六六〇	六、九八二	七六八	疑似			一	三七・七五
大正元年	二六六六〇	六、九八二	七六八				一	三七・七五
同 二年	二六四五三	六、八一二	九二四			三	三	一一・三四

平壤水道統計表

(一)

大正二年十二月三十一日現在

第一期	著手完成年月	工費水源	取入ノ方法	一平方吋水壓
明治四十一年四月	明治四十三年五月	大同江	唧筒ヲ使用ス	平壤市街平均六七・五封度

同

(二)

同

戸設計	戸口	給水	水
戸数	人口	日平均水量	極度給水
二四、三三二	二四、三三二	四立方尺	六〇〇〇
戸口調査年月	戸口調査年月	豫定一人一日平均水量	極度給水
明治三十九年末	大正二年十二月末	四立方尺	六〇〇〇
戸数	人口	日平均水量	極度給水
二一、三三四	四五、六六三	四立方尺	六〇〇〇
戸口調査年月	戸口調査年月	豫定一人一日平均水量	極度給水
明治三十九年末	大正二年十二月末	四立方尺	六〇〇〇

備考 設計當時ノ戸口調査ハ設計書ニ依リタルモノニシテ調査詳カナラス戸数ハ不明

同 沈澄池 (三) 同

池數	容積	上部		池	下部	上部	池	下部	池	容積	有効水深
		長	幅								
三個	四八〇〇〇 立方呎	一五六・七五 尺	一〇八・六三 尺	一三三・七五 尺	七五・六三 尺	一六〇 尺	一六〇 尺	一三三・七五 尺	一三三・七五 尺	一三三・七五 尺	一三三・七五 尺

同 (四) 同

池數	有効面積	上部		池	下部	池	上部	池	下部	池	容積	有効水深
		長	幅									
四個	三〇八・五 平方尺	一一二 尺	一一二 尺	八六・四 尺	八六・四 尺	七・四三 尺	四・二六 尺	八〇 尺	二個	二〇〇〇〇 立方尺	七九・八 尺	七九・八 尺

備考 有効面積ハ池數三個ニ對スルモノニシテ一個ノ池ハ豫備トス

同 (五) 同

延長	上幅	下幅	深	延長	延長	延長	延長	延長	延長	延長	延長	延長
一 間	一 呎	一 呎	一 呎	一 呎	一 六三〇・一四 尺	一 六三〇・一四 尺	一 六三〇・一四 尺	一 六三〇・一四 尺	一 六三〇・一四 尺	一 六三〇・一四 尺	一 六三〇・一四 尺	一 六三〇・一四 尺

同 (六) 同

延長	水管	水管	水管	水管	水管	水管	水管	水管	水管	水管	水管	水管
八里二九丁九間〇四	五〇〇 呎	一〇〇 呎	九二 呎	一一七 呎	一〇二九 呎	一〇二九 呎	一〇二九 呎	一〇二九 呎	一〇二九 呎	一〇二九 呎	一〇二九 呎	一〇二九 呎

備考 共用栓使用内譯 六三六戸
 私設共用栓戸數 三、二六九戸
 公設共用ハ給水夫ニヨリ配達及直接販賣スルモノニシテ其使用戸數ハ概數ヲ掲ク

同

配水水量	計消		計給	水量
	普通計量	特別計量		
30,554,000 立方呎	1,896,222 立方呎	5,532 立方呎	—	—
本年中之於ケル最大一ヶ月給水量	同	同上	同上	同上
十月	28,300 立方呎	—	20,180,000 立方呎	—
本年中之於ケル最小一ヶ月給水量	同	同上	同上	同上
二月	—	—	—	—
平均一ヶ月給水量	—	—	—	—
配水水量ト計量供給水量ノ差	—	—	—	—

(七)

同

放任	供給水量		計量供給水量		雑収入	合計	經常費	
	專用栓	共用栓	普通計量	特別計量			維持費	修繕費
1,508,880 円	10,996,000 円	22,828,810 円	12,183,810 円	1,583,000 円	—	3,975,250 円	11,180,000 円	11,180,000 円
—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—

(八)

同

備考

- 一、特別計量ハ噴水、撒水消火栓使用及工所用一時給水等ナリ
- 二、収入ハ大正二年一月ヨリ十二月迄ノ分ヲ掲グ
- 三、經費ハ大正二年度ノ豫算ノ中維持費、修繕費ハ同年度間ノ實支出額ヲ掲グ

同

(九)

同

全市戸口	水道使用戸數	堀井又ハ河水等使用戸數	堀井數	堀井又ハ河水等ノ水質概況
11,124 戸	3,954 戸	7,170 戸	100 個	上記堀井數百ケノ内飲料ニ適スルモノ一四ケニ過ギズ他ハ不良(平壤警察署調)



備考 雨量計ノ設備ナシ

大正二年	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	平均
雨量											
細菌數	九三	九八	一〇四	九八	九四	一〇四	八八	八〇	八〇	七四	八〇
格魯兒量	七六	九六	八六	八七	八〇	九九	七八	八七	八六	八二	八二
カメレオン消費量	五六八七	六四一五	六六六三	六二二二	五九三三	六一四五	六〇二七	六八二一	六九二七	六四七九	五八五七
固形物總量											
濾水											

平壤水道統計表

(十二)

平壤水道統計表(土)各種水質試驗成績
自大正二年一月至大正二年十二月

種類	源水	沈澱池	濾過池	市内栓	備考
試驗回数	12	12	12	12	
色度	最高	
	最低	
	平均	
濁度	最高	
	最低	
	平均	
臭味	無	
	淡臭	
反應	中性	
	微弱アルカリ性	
	弱アルカリ性	
格魯兒	最高	7.622	7.348	6.927	6.200
	最低	6.341	6.027	5.687	5.841
	平均	6.862	6.721	6.194	6.125
硫酸	僅微	
	無	
亞硝酸	無	
	無	
硬度	最高	4.700	4.800	4.800	4.433
	最低	2.900	3.100	2.800	2.533
	平均	3.491	3.358	3.291	3.299
固形物總量	最高	99.000	98.000	98.000	92.333
	最低	92.000	90.000	85.000	83.333
	平均	96.830	94.582	90.500	88.913
過滿酸加 留誤脫色量	最高	1.035	0.935	0.732	0.676
	最低	0.591	0.591	0.512	0.489
	平均	0.799	0.752	0.634	0.593
細菌聚落數	最高	104	108	99	95
	最低	74	66	78	60
	平均	90	88	86	81

平壤水道統計表

(十三)

年次	人口	戸數	給水栓數	虎列刺死亡數	腸窒扶斯死亡數	赤痢死亡數	三病死亡總數	人口十萬對三病死亡數
明治三十九年	三一,五六二	八,〇六五	—	—	二	三	五	一七・四
同 四十年	三四,〇一五	八,四六四	—	—	二	三	六	一七・七
同 四十一年	三四,四九〇	八,五二四	—	—	二	三	六	三五・七
同 四十二年	三六,〇三三	八,八三九	—	—	二	三	六	一四・五
同 四十三年	三八,四二一	一〇,一六九	—	—	二	三	六	一〇・七
同 四十四年	三九,七七八	一〇,九三三	—	—	二	三	六	四一・〇
同 四十五年	四五,五七一	一一,五五五	—	—	二	三	六	五七・八
大正元年	四五,五七一	一一,五五五	—	—	二	三	六	二四・二
同 二年	四五,六六三	一一,二三四	—	—	二	三	六	四一・六

備考 明治四十年四月工事ニ着手
明治四十三年五月二十八日通水

釜山水道統計表

(一)

大正二年十二月三十一日現在

期	著手	完成	工費	水源	取入ノ方法	一平方時水壓
第一期 明治二十七年六月	同	同	二五〇〇	寶水川	自然流下法	—
第二期擴張 同 三十三年一月	同	同	一一六三七八	高遠見谷	同	七十封度
第三期擴張 同 四十四年四月	同	同	九五六三五	聖知谷	同	同

同

(二)

同

戸設	戸計	戸當	戸時	戸數	人口	戸口	給	水
九九三	四,七五〇	明治二十六年十月	二,一四〇	四九,八五七	大正二年十月	三,五〇〇	五五,〇〇〇	五五,〇〇〇
豫定一人一日平均水量	豫定給水人口	極度給水人口						

同 貯水池 (三甲) 同

池	數	有	効	容	積
		=			
		一九、三五八、〇〇〇立方尺 二、五二〇、〇〇〇立方尺			

同 沈澄池 (三乙) 同

池數	容積	上部		下部		總深	有効水深
		長	幅	長	幅		
1	三三、〇〇〇立方尺	1尺	1尺	1尺	1尺	二四、〇尺	二〇〇尺

同 (四) 同

池數	面積	上部	下部	總深	濾床厚	濾速	濾度	池數	容積	淨水		有効水深
										池ノ大サ	池ノ大サ	
1	三二、四〇〇平方尺	1尺	1尺	1尺	1尺	1尺	1尺	1	一六、二二七立方尺	四六、六尺	四六、六尺	三〇、三尺
2	二、八〇九	四一、八	三九、〇	三三、〇	三三、七〇	八	八	2	一六、六六四二	九五、五	九五、五	七九、二
2	四、一八一	五二、〇	四〇、二	三九、二	三五、〇	1	1	2	一五、〇〇〇	四八、〇	四八、〇	三七、六
4	三二、四〇〇平方尺	九〇、〇尺	九〇、〇尺	八八、二尺	八八、二尺	1	1	1	一六、二二七立方尺	四六、六尺	四六、六尺	三〇、三尺

同 (五) 同

延長	斷面	上部	下部	深	以二十時以上	二十時以上	二十五時以上	未滿	計	以三十時以上	三十時以上	未滿	計

同 (六) 同

延長	鐵管	最大	內徑	專用栓	計量栓	計	共用栓	使用戶數

釜山水道統計表

(十二)

同

大正二年	雨 量	細菌數		格魯兒量		カメレオン消費量		固形物總量	
		源水	濾水	源水	濾水	源水	濾水	源水	濾水
一	六九三								
二	〇二								
三	〇								
四	二〇七五								
五	一〇五七								
六	一三三五								
七	一二六五								
八	九二一								
九	八九三								
十	六八三								
十一	四四九								
十二	二一〇								
平均	七八九								

釜山水道統計表

(十三)

年次	人口	戶數	給水栓數	虎列刺死亡數	腸窒扶斯死亡數	赤痢死亡數	三病死亡總數	人口十萬對三病死亡數
明治二十八年	四九五三	九五三	七〇	八			八	一六・一五
二十九年	五四三三	九八六	七〇					一六・〇
三十年	六〇六七	一〇二六	七〇					一〇・六
三十一年	六二四九	一〇五五	七〇					一六・四
三十二年	六三二六	一〇七	七〇					一九九・一
三十三年	六〇九七	一〇九	七〇					一三・四
三十四年	七〇二九	一二五〇	七〇					一三・四
三十五年	九六九一	一、一五二	一七五	二	六	〇	一三〇	一三・四
三十六年	一一七一	一、五八二	二三五	二	二	三六	四〇	三・四・五
三十七年	一一九六	一、八九〇	二八九	二	一五	一七	三四	二・八三・四
三十八年	一三、三六四	二、三六三	三三九	二	二四	二二	四九	三・六六六
三十九年	一五九八九	二、九八七	三八四	二	一九	五	二四	一五〇・一
四十年	一八四八一	三、四三三	四九三	八	二〇	七	一一	六〇〇・六
四十一年	二一、二九二	四、二二三	五五三	二	二〇	五	六七	三・一四六
四十二年	二二、九二八	四、五〇八	六四八	二	三四	一六	五二	三・一四六
四十三年	二二、二七八	四、九六九	八八三	二	四一	九	一三	五・七五六
四十四年	四六、二五七	一〇、一三三	一、一〇〇	二	一八	三〇	四九	一〇・五・九
四十五年	四八、一七八	一〇、八九九	一、二四五	二	一六	四〇	五八	一〇・三
計	四九、八五七	一一、四〇九	一、三三二	二六三	二五一	三〇二	八一六	六四・八

木浦水道統計表

(一)

第一期	著手	敷設年月	工費	水源	取入方	取入法	一平方呎
	完成	月					
第二期擴張	同	同	同	同	同	同	同
第一期	同	同	同	同	同	同	同
第二期擴張	同	同	同	同	同	同	同

同

(二)

戶數	設計	計	當	時	戶數	人口	戶口調查年月	戶數	人口	戶口調查年月	日平均水量	豫定一人一	豫定給水	極度給水
七三〇	二八二	十	明	治	四	十	二	一	四	二	三	五	五	七
〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇

同

貯水池

(三)

同

池數	容	積	上	部	下	部	上	部	下	部	總	深	有	効
三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三

同

(四)

池數	面積	上部	下部	上部	下部	總深	濾床厚	濾速	池數	容	積	上部	下部	上部	下部	水深	有	効
三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三

同

(五)

延	長	上	下	深	以	六	四	計	以	六	四	計
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一

同

延 長	配 水 管 最 大 管 徑	三 時	專用 栓及計 量栓引 用戶數	計 量 栓	計	共 用 栓 使 用 戶 數

(六)

同

備考 本表各栓使用戸數ハ十月以降全部計量法給水ニ付九月末日ノ數ヲ記入セリ

(七)

配 水 水 量	普 通 計 量	特 別 計 量	噴 水 、 撒 水 等 用	其 他 ノ 用	計	配 水 水 量 ト 計 量 供 給 水 量 ノ 差

同

備考 貯水量缺乏ノ爲メ三月、四月、五月、十月、十一月、十二月ハ凡テ計量法ニ依リ給水セリ

(八)

放 任 栓 一 共 用 栓	經 常 費	放 任 栓 一 共 用 栓	計 量 供 給 水 料	收 入	放 任 栓 一 共 用 栓	普 通 計 量 特 別 計 量	計 量 供 給 水 料	入	放 任 栓 一 共 用 栓	普 通 計 量 特 別 計 量	計 量 供 給 水 料	合 計	維 持 費	經 常 費	修 繕 費	合 計
五 一 一 七 〇	五 七 九 八 一 六 〇	一 〇 九 九 八 八 〇	三 〇 〇 八 一 〇	—	三 〇 〇 八 一 〇	—	一 五 一 九 〇	一 四 〇 八 〇 九 〇	六 四 六 五 七 〇	二 九 〇 四 九 〇	六 七 六 三 二 〇	—	—	—	—	—

同

(九)

全 市 戶 口	戶 數	日 人	鮮 人	外 人	計	水 道 使 用 戶 數	堀 井 又 ハ 河 水 等 使 用 戶 數	堀 井 數	堀 井 又 ハ 河 水 等 ノ 水 質 概 況				
										八、一九三	七、五三一	一、四六八	一、九四八

備考 堀井數及飲料ノ適否ハ管轄警察署ノ調査ニ依ル



木浦水道統計表(十)
自大正二年一月

大正二年	一月	二月	三月	四月	五月	六月
試驗回数	3	4	3	3	3	4
色度	最高
	最低
濁度	最高
	最低
臭味	無	3	4	3	3	4
	無	3	4	3	3	4
反應	中
	微弱
格魯兒	最高	1.491	1.668	1.775	1.668	1.623
	最低	1.325	1.517	1.668	1.535	1.532
硫酸痕跡	最高	1.403	1.562	1.705	1.584	1.566
	最低	1.403	1.562	1.705	1.584	1.566
硫酸	3	4	3	3	3	4
硝酸	3	4	3	3	3	4
亞硝酸	3	4	3	3	3	4
安母尼亞	3	4	3	3	3	4
硬度	最高	2.215	2.412	2.493	2.321	2.263
	最低	1.912	2.167	2.297	2.212	2.153
固形物總量	最高	2.079	2.269	2.366	2.257	2.204
	最低	2.079	2.269	2.366	2.257	2.204
過滿酸加	最高	50.1	71.2	98.2	72.3	71.1
	最低	48.2	62.3	79.2	53.2	49.9
留膜脫色量	最高	49.3	66.4	87.9	63.9	60.7
	最低	49.3	66.4	87.9	63.9	60.7
細菌聚落數	最高	0.524	0.815	1.215	1.483	0.917
	最低	0.325	0.679	0.835	0.972	0.539
細菌聚落數	最高	0.431	0.731	1.012	1.206	0.757
	最低	0.431	0.731	1.012	1.206	0.757

濾過水質試驗成績
自大正二年十二月

七月	八月	九月	十月	十一月	十二月	平均
5	4	3	3	4	3	...
...
...
...
5	4	3	3	4	3	...
5	4	3	3	4	3	...
...
...
5	4	3	3	4	3	...
1.845	1.775	1.770	1.757	1.746	1.426	...
1.757	1.628	1.625	1.671	1.611	1.245	...
1.790	1.671	1.678	1.670	1.654	1.327	1.600
5	4	3	3	4	3	...
5	4	3	3	4	3	...
5	4	3	3	4	3	...
2.748	2.134	2.221	2.157	2.032	2.243	...
2.637	2.102	2.137	2.103	1.908	1.965	...
2.672	2.116	2.175	2.130	1.960	2.076	2.234
88.2	70.4	74.2	65.1	64.1	60.7	...
70.2	61.3	62.2	53.2	57.2	49.8	...
78.1	65.4	67.7	58.9	60.1	56.2	65.5
0.997	0.802	0.957	1.024	1.052	0.803	...
0.817	0.686	0.637	0.932	0.958	0.632	...
0.879	0.746	0.720	0.974	0.983	0.737	0.849
...
...

備考
細菌聚落數ハ試驗器ノ設備ナキ爲メ之ヲ缺ク
臭味、反應、硫酸、硝酸、亞硝酸、アムモニア、ノ數字ハ試驗回数ヲ示シタルモノナリ
本表ノ濾過水ハ中央濾水ニ依ル

備考 本表ノ源水ハ貯水池ヲ採リ濾水ハ中央濾水ヲ採リ凡テ各月平均數ヲ示ス

大正二年	一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月	平均
雨量	六六・三	四三・三	一一・二	七五・三	八五・四	一〇七・四	七三・八	六七・一	三八・六	四九・三	一七・二	三六・〇	五一・八
細菌數													
格魯兒量	一・四九六	一・六二九	一・五八〇	一・五三七	一・五八八	一・六〇七	一・六七九	一・六四八	一・六七三	一・五三六	一・五六三	一・五〇八	一・五八七
濾水	一・四〇三	一・五六一	一・七〇五	一・五八四	一・五九六	一・五九九	一・七九〇	一・六七一	一・六七八	一・六七〇	一・六五四	一・三二七	一・六〇〇
カメレオン消費量	一・一三七	一・二〇三	一・四四八	一・七九一	一・二七七	一・四三三	一・三二六	一・二九八	一・三〇七	一・四四九	一・二九八	一・二二三	一・三五〇
濾水	〇・四三三	〇・七三一	一・〇一一	一・二〇六	〇・七五七	一・〇三三	〇・八七九	〇・七四六	〇・七二〇	〇・九七四	〇・九八三	〇・七三七	〇・八四九
固形物總量	六・〇〇	七・五・五	九・五・一	七・六・一	八・六・七	一一・五・四	一四・〇・〇	一一・一・九	九・八・三	八・二・四	八・四・八	六・七・八	九・二・〇
濾水	四・九・三	六・六・四	八・七・九	六・三・九	六・〇・七	七・一・一	七・八・二	六・五・四	六・七・七	五・八・九	六・〇・一	五・六・二	六・五・五

木浦水道統計表 (十二)

木浦水道統計表(十二)各種水質試驗成績
自大正二年一月至大正二年十二月

種類	源水	濾水	配水池	市内栓	備考	
試驗回数	12	42	10	24	記載例ハ第十號表ニ同シ	
色度	最高	11
	最低	0
	平均	2
濁度	最高	45
	最低	3
	平均	12
臭味	無	12	42	10		24
	無	12	42	10		24
反應	微弱アルカリ性
	弱アルカリ性	12	42	10		24
格魯兒	最高	2.036	1.845	1.912		1.855
	最低	1.491	1.245	1.133		1.238
	平均	1.587	1.600	1.664		1.689
硫酸	痕跡	12	42	10		24
	無	5	
硝酸	痕跡	7	42	10	24	
	無	
亞硝酸	檢出セズ	12	42	10	24	
	檢出セズ	12	42	10	24	
硬度	最高	2.706	2.748	2.723	2.771	
	最低	2.327	1.908	1.914	1.928	
	平均	2.453	2.234	2.188	2.203	
固形物總量	最高	140.0	98.2	97.0	98.7	
	最低	60.0	48.2	52.1	56.2	
	平均	92.0	65.5	66.2	67.3	
過飽滿酸加色量	最高	2.032	1.483	1.505	1.517	
	最低	0.825	0.325	0.463	0.433	
	平均	1.350	0.849	0.919	0.883	
細菌聚落數	最高	
	最低	
	平均	

木浦水道統計表

(十三)

年次	人口	戸數	給水栓數	虎列刺死亡數	腸窒扶斯死亡數	赤痢死亡數	三病死亡總數	人口十萬對三病死亡數
明治四十年	二,八五一	七三三	—	—	—	—	—	三一五六七
同 四十一年	二,八六三	七六四	—	—	—	—	—	六九八八
同 四十二年	二,四一六	七一	—	—	—	—	—	三七二五
同 四十三年	三,九三三	八八四	—	—	—	—	—	二七九六八
同 四十四年	五,五四七	一,一六八	—	—	—	—	—	一,二六二八
同 四十五年	六,八〇五	一,二五〇	—	—	—	—	—	五,四三八五
大正元年	八,一九三	一,四七二	—	—	—	—	—	三,三三六
同 二年	—	—	—	—	—	—	—	—
計	—	—	—	—	—	—	—	—

備考 本水道ハ明治四十三年五月給水ヲ開始セリ

大連水道統計表

(一)

大正二年十二月三十一日現在

第一期 第二期擴張	著手完成年月	工費	水源	取入ノ方	一平方呎水壓
第一期 明治三十九年十月	同 四十一年四月	四六七,三三四 <small>円</small>	大連市外沙河 馬蘭河地下水	唧筒式	四五封度
第二期擴張 同 四十一年四月	同 四十一年四月	五八九,一三六 <small>円</small>	同	同	同

同

(二)

同

戸設	計	戸數	人口	戸口調査年月	戸數	人口	戸口調査年月	豫定一人一日平均水量	豫定給水人口	極度給水人口
第一期	同	一六〇八二	七〇,二〇三	明治三十八年十二月末	一四,二七〇	七〇,二〇三	大正二年十二月末	—	—	—
第二期擴張	同	—	—	—	—	—	—	—	—	—

備考 當時戸數調査スベキモノナシ

人口内譯
内地人 四,六〇九人
支那人 一,一四七三人

戸數及人口内譯
内外人 八,五二一人
支那人 五,七四九人

同 沈澄池 (三) 同

池數	一
容積	五九六、四二二 立方尺
上部長	三〇・一〇 尺
下部長	二四・〇〇 尺
上部幅	三三・〇〇 尺
下部幅	二二・〇〇 尺
上部總深	一六・〇〇 尺
下部總深	一四・〇〇 尺
有効水深	二・一四 尺

同 (四) 同

池數	二
面積	三三、四〇〇 平方尺
上部長	一八・〇〇 尺
下部長	一七・九〇 尺
上部幅	九・〇〇 尺
下部幅	八・九二 尺
總深	八・〇 尺
濾床厚	四・〇 尺
濾速	一・〇〇 尺
濾度	一・〇〇 尺
池數	一
容積	一五二、七〇九 立方尺
上部長	二七・〇 尺
下部長	一五・〇 尺
上部幅	一七・〇 尺
下部幅	一五・〇 尺
水深	一一・五〇 尺
有効水深	二・二九 尺

同 (五) 同

導管	十六吋
管管	十四吋
管管	計
連	十吋以上
接	十吋未滿
管管	計
送水	十六吋
水管	十吋
管管	計

同 (六) 同

延長	一九里三丁〇八間九分
鐵管	二十四吋
內管	二吋
專用栓	四六三一 戶
計量栓	一
計	四六三一 戶
共用栓	八八四 戶

同

(七)

同

配水水量	計	消費量	噴水、撒水等用	船	船	計	配水水量ト計 量供給水量ノ差
		家事又ハ營業用	噴水、撒水等用	船	船		
本年中ニ於ケル最大一ヶ月給水量	同	同上	同上	同上	同上	平均一ヶ月給水量	
		一、五六〇、八三二	一、一三七、九九三	三六四四一	一〇二〇、八三	二、二七六、五二七	二、七四三、一五
		一六、二九三			一〇、六四九		一三〇、六九

備考 配水量ト計量給水トノ差ハ排水出火等ニ消費セルモノ

同

(八)

同

給水料	量水器貸付料	雑収入	計	維持費	修繕費	計
一三四、五六五、三五〇	八八八、四三七〇	二九四、一九〇	一四三、七四三、九一〇	九二、八五二、八四〇		九二、八五二、八四〇

備考 修繕費ハ維持費ニ合算セリ

同

(九)

同

全市戸口	水道使用戸數	堀井又ハ河水等使用戸數	堀井數	堀井又ハ河水等ノ水質概況
一四、二七〇 戸	七〇、二〇二 戸	八、九七四 戸	五、二九六 戸	堀井數 二九七 個
				堀井ハ概ネ不良ニシテ飲料ニ適セザルモノ、如シ



大連水道統計表(十)
自大正二年一月

大正二年	一月	二月	三月	四月	五月	六月
試驗回数	5	3	1	2	2	4
色度	最高
	最低
	平均無色	シ	シ	シ	シ	シ
濁度	最高
	最低
	平均透明	シ	シ	シ	シ	シ
臭味	無味	シ	シ	シ	シ	シ
	無臭	シ	シ	シ	シ	シ
反應	中性
	微弱アルカリ性	シ	シ	シ	シ	シ
	弱アルカリ性
格魯兒	最高	37.223	42.540	39.968	39.968	39.968
	最低	35.450	37.223	39.968	38.231	39.938
	平均	36.514	40.768	39.968	39.100	39.968
硫酸痕跡	シ	シ	シ	シ	シ	シ
硝酸痕跡	シ	シ	シ	シ	シ	シ
亞硝酸檢出	セ	シ	シ	シ	シ	シ
安母尼亞檢出	セ	シ	シ	シ	シ	シ
硬度	最高	2.820	2.820	2.690	2.690	2.690
	最低	2.560	2.690	2.690	2.690	2.560
	平均	2.770	2.730	2.690	2.690	2.630
固形物總量	最高	134.400	128.800	140.000	154.400	144.000
	最低	108.000	108.000	140.000	120.000	126.400
	平均	118.480	118.600	140.000	137.200	135.200
過滿俺酸加留膜脫色量	最高	0.457	0.898	0.614	0.929	0.930
	最低	0.307	0.307	0.614	0.310	0.465
	平均	0.427	0.701	0.614	0.620	0.698
細菌聚落數	最高	5	4	4	65	12
	最低	2	0	4	12	4
	平均	4	2	4	39	8

濾過水質試驗成績
至大正二年十二月

七月	八月	九月	十月	十一月	十二月	平均	備考
3	4	4	4	4	2	38	
....	
....	
シ	シ	シ	シ	シ	シ	シ	
....	
....	
シ	シ	シ	シ	シ	シ	シ	
シ	シ	シ	シ	シ	シ	シ	
....	
....	
39.968	41.706	33.017	33.725	37.275	35.500	42.540	
39.698	38.430	33.017	33.725	35.500	35.500	33.017	
39.878	40.068	33.017	33.725	35.944	35.500	37.487	
シ	シ	シ	シ	シ	シ	シ	
シ	シ	シ	シ	シ	シ	シ	
シ	シ	シ	シ	シ	シ	シ	
シ	シ	シ	シ	シ	シ	シ	
シ	シ	シ	シ	シ	シ	シ	
2.690	3.070	2.560	2.820	2.950	2.950	2.950	
2.560	2.680	2.420	2.690	0	2.820	2.560	
2.650	2.810	2.490	2.540	1.330	2.890	2.580	
160.000	167.200	130.800	161.600	190.000	158.400	190.000	
147.600	152.000	125.200	141.600	155.200	155.200	108.000	
153.467	161.200	128.200	153.000	171.900	156.800	143.847	
0.474	0.810	1.095	0.474	0.632	0.632	1.095	
0.316	0.313	0.468	0.375	0.316	0.474	0.307	
0.369	0.530	0.703	0.449	0.514	0.553	0.545	
9	26	38	127	40	8	127	
3	9	0	14	8	8	0	
5	11	23	67	24	13	21	

大連水道統計表(七)各種水質試驗成績
自大正二年一月至大正二年十二月

驗試	水種	類回數	井	沈	濾	市	備考
			戸	澱池	過池	内栓	
色度	度	最高最低透明	9	18	38	82	
			最平均	シ	シ	シ	シ
			最低	シ	シ	シ	シ
濁度	度	最高最低無色	シ	シ	シ	シ	
			最平均	シ	シ	シ	シ
			最低	シ	シ	シ	シ
臭味	味	無味臭	シ	シ	シ	シ	
			無臭	シ	シ	シ	シ
			無	シ	シ	シ	シ
反應	應	中微弱アルカリ性	シ	シ	シ	シ	
			最弱アルカリ性	シ	シ	シ	シ
			最高	シ	シ	シ	シ
格魯兒	格魯兒	最高最低均	39.968	42.540	42.540	42.540	
			最平均	35.450	33.017	33.017	33.017
			最低	38.663	38.187	37.487	37.924
硫酸	酸	痕跡	シ	シ	シ	シ	
			檢出	シ	シ	シ	シ
亞硝酸	酸	檢出	シ	シ	シ	シ	
			檢出	シ	シ	シ	シ
硬度	度	最高最低均	2.690	2.600	2.950	2.820	
			最平均	2.420	2.270	2.560	2.560
			最低	2.590	2.340	2.580	2.710
固形物總量	量	最高最低均	148.800	382.000	190.000	172.000	
			最平均	36.400	105.600	108.000	108.200
			最低	120.711	151.339	143.847	137.891
過滿俺酸加 留膜脫色量	量	最高最低均	0.930	1.580	1.095	0.782	
			最平均	0.309	0.310	0.307	0.307
			最低	0.568	0.898	0.545	0.521
細菌聚落數	數	最高最低均	285	269	127	250	
			最平均	10	6	0	1
			最低	80	82	21	38

大連水道統計表 (十二)

大正二年	雨	源水	濾水	源水	濾水	源水	濾水	源水	濾水
一月	二・四	一八	四	三六・五	〇・四二七				
二月	一・三	三八	二	四〇・七	〇・七〇一				
三月	五・三	一四〇	四	三九・九	〇・六一四				
四月	六・一	一四〇	三	三九・九	〇・六一四				
五月	二・四	二二	八	三九・九	〇・六一四				
六月	七・八	一六五	四〇	三九・九	〇・六一四				
七月	九・七	一六五	五	三九・九	〇・六一四				
八月	七・九	一六五	二	三九・九	〇・六一四				
九月	七・九	一六五	二	三九・九	〇・六一四				
十月	三・二	三三	二	三三・〇	〇・七〇三				
十一月	四・三	六七	二	三三・七	〇・四四九				
十二月	八・八	二四	六	三五・九	〇・五五三				
平均	〇・五	二二	二	三七・四	〇・五五三				
全年	三五・二	一八	四	三六・五	〇・四二七				

備考 一、雨量ハ關東都督府觀測所ニ於テ測定シタル各月ノ總雨量ヲ示ス

一、源水細菌數ハ井水ノモノニシテ三、七、八、九、十、十一、十二月ハ試驗セズ

大連水道統計表

(十三)

年次	人口	戸數	給水栓數	虎列刺死亡數	腸窒扶斯死亡數	赤痢死亡數	三病死亡總數	人口壹萬對スル三病死亡數
明治三十九年	一七一七九	四〇九八					一四	八・一五
同 四十年	二九九五一	七六九三					四一	一三・六七
同 四十一年	三八二二〇	九、八〇五	九三九				二〇	五・二四
同 四十二年	三七、九〇四	一〇、一〇五	一、四九九	四五			七六	二〇〇・五
同 四十三年	四〇、七五八	一〇、八七九	二、六〇六	二			四七	一一・五三
同 四十四年	四七、五一八	一一、八五四	三、六九七	四四			七九	一六・六二
大正元年	四九、八三五	一一、九四三	四、八七六	二			二二	四・四二
同 二年	七〇、二〇二	八、九七四	六、〇七六				三七	五・二七

戸數及人口内譯
 内外人 八、五二一戸 三二、九九八人
 支那人 五、七四九 三八、二〇四

旅順水道統計表

(一)

大正二年十二月三十一日現在

第一期 第二期擴張	第一期不詳 明治四十三年八月 同 四十四年八月	第二期不詳 明治四十二年三月 同 四十四年八月	敷設年		工費	水源	取入ノ方	一平方吋水壓
			著手	完成				
第一期擴張	明治四十三年八月	同 四十四年八月	同	同	五〇三、〇九、五〇〇	龍眼、寺溝(地下水)	自然流下	四一封度
第二期擴張	同 四十四年八月	同 四十四年八月	同	同	同	大孤山(地下水)	同	四一封度

備考 第一期ノ分ハ清國及露國時代ノ經營ニ屬シ着手年月日及工費不詳

同

(二)

同

内地人 歐米人 支那人 計	戸設計		口設計		給水	
	戸數	人口	戸口調査年月	戸數	人口	極度給水人口
内地人				二、六四五	九、一四	四〇〇
歐米人				七	二七	四〇
支那人				一、七四二	七、九五五	一五
計				四、三九四	一七、〇九六	一五、〇〇〇

備考 設計當時ノ戸口ハ清國時代ニ屬シ統計ノ據ルベキモノナキニ依リ記入セズ

同

沈澄池 (三)

同

二九六

池數	容積	上部長		下部		上部		下部		總深	
		尺	尺	尺	尺	尺	尺	尺	尺	尺	尺
池數	面積	上部		下部		總深		濾床厚		濾速一晝夜	
		尺	尺	尺	尺	尺	尺	尺	尺	尺	尺
池數	容積	池ノ大サ		池ノ大サ		池數		容積		一池ノ大サ	
		尺	尺	尺	尺	尺	尺	尺	尺	尺	尺
備考		本水道ハ自然濾過作用ニ據ルモノナルニ付沈澄池ノ設ケナシ									

同

(四)

同

池數	面積	池ノ大サ		池ノ大サ		池數		容積		一池ノ大サ	
		尺	尺	尺	尺	尺	尺	尺	尺	尺	尺
備考		水源ヨリ自然濾過作用ニ依リ送水スルモノトス									

同

(五)

同

延長	斷面	導水管		延長		送水管		延長	
		尺	尺	尺	尺	尺	尺	尺	尺
備考		導水管ハ水源地ヨリ淨水池迄トス							

同

(六)

同

延長	鐵管	內管	專用栓	計量栓	引用戶數	請負給水栓	使用戶數
尺	尺	尺	尺	尺	尺	尺	尺
備考	通水管ハ水源地ヨリ淨水池迄トス						

備考 途上請負給水栓使用戶數ハ請負人ノ經營ニ屬シ其確實ヲ知ル能ハザルモ概略前記戶數ニ大差ナキモノト推定ス

同

(七)

同

配水水量	普通計量	噴水、撒水等用	特別計量	其他ノ用	計量	配水水量ト計量供給水量ノ差
本年中最大一ヶ月給水量						
同上						
最小一ヶ月給水量						
同上						
平均一ヶ月給水量						

二九七

旅順水道統計表(七)各種水質試験成績
自大正三年一月至大正三年十二月

驗試	水種	類	龍眼水	寺源水	溝源水	大孤山源水	配水池	市内栓	備考						
										回数	高低	平均	均	透	味
色	度	度	11	10	8	21	13	...	各欄掲グル平均數ハ各試験成績ノ和ヲ試験回数ニテ除シタルモノナリ						
									
							
濁	度	度							
									
									
臭	味	味							
									
									
反	應	應							
									
									
格魯兒	度	度	96.890	97.488	96.890	83.412	85.080	...							
			72.775	35.797	78.199	71.248	71.248	...							
			76.979	79.319	86.486	78.600	79.666	...							
硫磺	酸	痕跡							
									
									
亞硝酸	酸	檢出							
									
									
安母尼亞	度	度	9.880	7.220	8.280	9.580	9.580	...							
			7.830	2.390	7.480	7.480	2.480	...							
			9.190	3.700	7.770	8.170	7.770	...							
固形物	總量	總量	388.400	365.600	412.800	441.600	352.000	...							
			304.800	209.200	289.600	255.200	299.600	...							
			337.490	284.640	364.550	332.402	332.783	...							
過滿	酸加	量	0.632	0.790	0.920	0.948	0.948	...							
			0.158	0.310	0.687	0.158	0.158	...							
			0.469	0.595	0.598	0.189	0.570	...							
細菌	聚落	數	58	269	177	364	364	...							
			3	7	6	20	5	...							
			24	88	56	101	109	...							

○本水道ハ自然濾過作用ニ據ルモノニシテ濾過池ノ設備ナキニ依リ第十表ナシ

全	市	戸	口	水道使用戸數	堀井又ハ河水等使用戸數	堀井數	堀井又ハ河水等ノ水質概況
四一八五	一六八六五	二、五三五	一六四六	一四八	概ネ不良ニシテ飲用ニ適セザルモノ、如シ		

同

(九)

大正二年十二月三十一日現在

備考 本水道ハ總テ計量給水トス
維持費ハ水道電氣共通ナルヲ以テ計上セズ

放任	供給	水料	普通計量	特別計量	雜收入	合計	維持費	修繕費	合計
—	—	—	1,142.46 円	—	110.10 円	1,252.56 円	—	1,101.00 円	1,101.00 円

同

(八)

大正二年度

旅順水道統計表

(十二)

大正三年	雨量												
	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	十一	十二	
均	二二〇	四〇四	四八八	五八六	七六	五二〇	一〇七二	一二五四	二二八	四五五	八五	四・五	三七・四三
源	一〇	三	三	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇
水	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇
濾	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇
水	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇
源	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇
水	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇
濾	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇
水	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇
源	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇
水	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇
濾	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇
水	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇
源	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇
水	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇
濾	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇
水	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇

備考 雨量ハ關東都督府觀測所ノ報告ニ據リ水源地附近ニ於ケル各月ノ總量(耗)ヲ示ス
濾過ノ裝置ナキヲ以テ濾過ノ欄記入セス

旅順水道統計表

(十三)

年次	人口	戸數	給水栓數	死亡總數	人口對スル三病死亡數
明治四十年	一一九〇二	三四六四	五五六	七	一・三九
同 四十一年	一三〇一五	三六八一	七三三	五	〇・六九
同 四十二年	一五一九五	四二六〇	九一九	四	〇・七二
同 四十三年	一六五九一	四三七二	一、二二八	五	〇・七〇
同 四十四年	一六九九四	四、四七三	一、二九二	九	〇・七〇
大正元年	一七八八四	四六三一	二、〇〇六	五	一・二七
同 二年	一七〇九六	四、三九四	二、一六一	五	〇・五八

南滿洲鐵道株式會社附屬地水道統計表 (二)

大正二年度

三〇二

地名	名稱	敷設年月			工費	水源	取入ノ方	一平方 吋水壓
		著手	完	成				
瓦房店	第一期工事	明治四十二年四月	同四十四年十月	二二、三八五	井 瓦房店河畔ノ水	同 唧筒式	一七	
	第二期工事	第一期後漸次擴張施工中		一三、九九一				
遼陽	第一期工事	明治四十二年四月	同四十四年十月	八、二七八	井 太子河畔ノ水	同	一七	
	第二期工事	瓦房店ト同シ		四九、七〇六				
鐵嶺	第一期工事	明治四十二年四月	同四十四年十月	六、一八四	柴河畔ノ井水	同	一七	
	第二期工事	瓦房店ト同シ		二五、二七六				
公主嶺	第一期工事	明治四十二年四月	同四十四年十月	四九、〇一二	井 公主嶺河畔ノ水	同	一七	
	第二期工事	瓦房店ト同シ		二〇、一三三				
長春	第一期工事	明治四十三年四月	大正二年三月	二六、一〇七	井 二道溝畔ノ水	同	四	
	第二期工事	瓦房店ト同シ		五七、九〇二				
安東	第一期工事	明治四十三年四月	大正二年三月	一八、一四八	井 六道溝畔ノ水	同	八〇	
	第二期工事	瓦房店ト同シ		一四、六三五				

備考 一、瓦房店、遼陽、鐵嶺、公主嶺ノ四ヶ所ハ元東清鐵道時代ノ敷設ニ係ル鐵道給水用水道ノ剩水ヲ利用スルモノニシテ其水源ヨリ「タンク」ニ至ル迄ノ敷設年月及工費共不明ナリ依テ市街給水用水鐵管ノ敷設年月及其工費ノミヲ掲ケタリ

一、第一、第二期工事ノ分界ハ水道給水規則施行ノ前後ヲ以テ區分セリ而シテ給水規則施行後ハ漸次擴張工事中ナルヲ以テ工費ハ大正二年度末迄ノモノヲ掲ゲタリ
 一、安東ハ附屬地外居留民團地域ヲ含ム、以下各表皆同シ

同 (二) 大正二年度

地名	戶口		當時 調查年月日	最近 調查年月日		豫定 一人一日 平均水量 英ガロン	豫定給 水人口	極度給 水人口
	戶數	人口		戶數	人口			
瓦房店	五〇	九九二	明治四十二年三月三十一日	六八二	二、二二六	二〇	三〇〇〇	五〇〇〇
遼陽	一、二一八	四六二二	同	一、〇七三	三、七四三	二〇	五〇〇〇	一〇〇〇〇
鐵嶺	三三三	七〇九	同	八一六	一、六四〇	二〇	五〇〇〇	一〇〇〇〇
公主嶺	一、二一〇	二、五〇九	同	一、〇七〇	四、九六七	二〇	五〇〇〇	一〇〇〇〇
長春	七二二	四、九八六	明治四十三年三月三十一日	一、八〇〇	九、二四三	二〇	三〇〇〇	三〇〇〇
安東	二、三一九	八、四九八	同	三、三八一	一三、一〇一	二〇	三〇〇〇	三〇〇〇
合計	六、一一一	二二、三〇六		八、八三三	三四、八三〇	二〇	七八〇〇〇	九五〇〇〇

備考 一、本表ノ戶口數ニハ駐屯軍隊所屬員ヲ含まズ

三〇二

同

(六)

同

三〇六

地名	延長	配水管		專用	共用	船	船舶	切符	計	消火栓
		最大	最小							
瓦房店	二、七六八〇	一〇	三	一五九	二四〇	二七	四	四〇三	二二三	一四八
遼陽	四六、〇〇〇	一〇	三	二二〇	四二四	三五	四	四〇三	二二三	一四八
鐵嶺	四七、八六六	一〇	三	一四四	二四三	二二	四	四〇三	二二三	一四八
公主嶺	四八、〇〇三	一〇	三	一四六	二七〇	二八	四	四〇三	二二三	一四八
長春	八、九六一二	三	三	一〇三	二九九	五五	六	四〇八	二五四	一三七
安東	一一、四八五二	三	三	三八九	三四六	二八	八	七四四	六一九	一一七
合計	三八、四八一三	一、一五二	一、一五二	一、五七六	一、八二二	一九五	一	三、〇〇二	一、八〇〇	一、一四七

備考 一、瓦房店、遼陽、鐵嶺、公主嶺ノ配水管ハ鐵道専用ノモノヲ含ムモ給水栓ニハ之ヲ含マズ
 一、消火栓數ノ内△印アルモノハ消火栓付共用栓ニシテ専用又ハ共用給水ニ兼用セルモノナリ

同

(七)

大正二年度中

地名	配水量	消水		給水	配水量ト給水量トノ差	最大	年中	最小	平均
		計	費用						
瓦房店	三、二〇六二	二、八七三	一、四九七	二、一〇四	三、一七四	二、六九二	二、二二六	二、六四八	二、六四八
遼陽	一、三七六八三	八、一、二二	三、七八〇七	四、九四六	一一、三八七五	一〇、七八七	八、〇〇八	九、四九〇	九、四九〇
鐵嶺	七四、三八四	六、六四六六	一一、六二七	三、四〇四	八、一、四九七	七、八〇七	五、一、五三	六、七九二	六、七九二
公主嶺	六三、一三五	三、九七七五	四、三三二	二、〇五〇	四、六、一五七	四、一〇八	二、六六五	三、八四七	三、八四七
長春	一〇〇、二〇一	七、一〇一五	一、五、五六四	五、〇四一	九、一、六二〇	一〇、七、六九	二、〇、六一	七、六三五	七、六三五
安東	一、四四、〇〇五	一〇、七、〇六〇	一、一、五四〇	五、一、五〇	一、三、七、五〇	一、二、六、三三	六、六、四七	一、〇、三、一三	一、〇、三、一三
合計	五、五一、四七〇	三、九、三、六一	七、二、三、六七	二、二、六、九五	四、八、八、六七三	五、〇、九、四四二	二、九、九、三九	四、〇、七、二五	四、〇、七、二五

備考 一、配水量ト給水量トノ差額ハ鐵管掃除其他放水、漏水等ニ依ルモノト量水器ノ完備セザル部分ノ見積計量等ニ依リ生ズルモノナリ但△印ノアルモノハ給水量ノ方多キヲ示ス
 一、瓦房店、遼陽、鐵嶺、公主嶺ノ四ヶ所ハ鐵道給水用ノモノヲ含マズ

三〇七

(八)

大正二年度中

地名	經常		收入		經常費
	計量給水料	切符給水料	雜收入	計	
瓦房店	1,083,370	1,782,200	5,920,500	1,854,340	2,379,520
遼陽	3,694,260	1,929,850	1,033,560	6,927,670	5,520,580
鐵嶺	2,982,730	1,274,400	6,399,900	4,897,030	4,141,960
公主嶺	1,801,200	5,331,930	5,825,580	2,917,610	5,017,390
長春	3,951,360	2,133,400	1,834,570	8,019,330	10,998,570
安東	5,645,420	1,822,500	5,304,680	12,772,600	13,952,090
合計	19,157,940	7,971,300	10,258,340	37,387,580	42,010,110

備考 一、瓦房店、遼陽、鐵嶺、公主嶺ノ四ヶ所ハ鐵道給水ノ收支ヲ含マズ

同

(九)

大正二年度末現在

地名	全市ノ戸口		水道使用戸數	掘井又ハ河水使用戸數	掘井數		掘井又ハ河水等ノ水質概況
	戸數	人口			掘井數	掘井ハ其水質概シテ不良ナリ	
瓦房店	682	21,326	403	未詳	未詳	掘井ハ其水質概シテ不良ナリ	
遼陽	1,073	37,433	638	同	同		
鐵嶺	816	1,640	389	同	同		
公主嶺	1,070	4,967	420	同	同		
長春	1,800	9,243	408	同	同		
安東	3,381	13,101	744	同	同		
合計	8,823	34,830	3,003	同	同		

備考 一、全市ノ戸口數ハ駐屯軍隊所屬員ヲ含マズ

一、水道使用戸數中兵營、學校、病院、各事務所、工場等ノ如キモノ及船舶給水所、切符給水所ハ各一ヶ所ヲ一戸トシテ計上シ切符ニ依リ給水ヲ使用スル戸數ハ本表外トス

○當地水道ハ未ダ濾過池ノ設ケナキニ依リ第十表ヲ缺ク

南滿洲鐵道株式會社附屬地水道統計表 (五二)

瓦房店市街地水道ノ部

大正二年度中

大正二年度 均月	雨 量	細菌數		格魯兒量		カメレオン消費量		固形物總量	
		源水	濾水	源水	濾水	源水	濾水	源水	濾水
平									
三									
二									
一									
十									
十									
九									
八									
七									
六									
五									
四									
三									
二									
一									
均									

備考 一、雨量ハ未ダ調査ノ設備無ク濾水ハ濾過池無キニ付掲表セズ
一、源水ハ井戸ニケ所以上ノモノハ各月共其平均數ヲ掲ゲタリ

同

遼陽市街地水道ノ部

(五二)

同

大正二年度 均月	雨 量	細菌數		格魯兒量		カメレオン消費量		固形物總量	
		源水	濾水	源水	濾水	源水	濾水	源水	濾水
平									
三									
二									
一									
十									
十									
九									
八									
七									
六									
五									
四									
三									
二									
一									
均									

備考 一、瓦房店ト同ジ

備考一、瓦房店ト同ジ

大正二年度 均月	雨 量	細菌 濾水 源水	格魯 魯兒 濾水 源水	カメレ オン 消費 濾水 源水	固形物 濾水 源水	濾水	濾水
平							
三		一〇一	一三三二一	〇・五五四	一九二・九〇〇		
二		八七	一四七九二	〇・三二六	一九一・二〇〇		
一			一四二〇〇	〇・四七四	一九七・五〇〇		
十		三三五	一三六〇八	〇・六四五	一九七・二〇〇		
十		五四	九七六三	〇・七〇〇	一七五・二〇〇		
九		一〇八	一三六〇八	〇・七〇〇	二二〇・九〇〇		
八		三三〇	一一五八五	〇・三六五	一九二・二〇〇		
七		四三	一一九三一	〇・六二六	一九四・二〇〇		
六		三四	一五九四〇	〇・三二一	二一三・七〇〇		
五		九〇	一六一七四	〇・七二〇	一九一・七〇〇		
四			八六八九	〇・六八五	一七三・六〇〇		
三			一四・四八一	〇・七二五	一八四・五〇〇		
二							
一							
均							

同

公主嶺市街地水道ノ部

(十二四)

同

備考一、瓦房店ト同ジ

大正二年度 均月	雨 量	細菌 濾水 源水	格魯 魯兒 濾水 源水	カメレ オン 消費 濾水 源水	固形物 濾水 源水	濾水	濾水
平							
三		三二	七三九一	〇・八五九	一六六・五〇〇		
二		一四	七・〇〇〇	〇・六三三	一五〇・八〇〇		
一		一六	七・〇〇〇	〇・六三三	一六三・二〇〇		
十		三六	五・三二五	〇・九四八	一五八・八〇〇		
十		〇	五・三二五	〇・九四八	一七四・四〇〇		
九		一八	七〇九二	〇・七九〇	一七四・四〇〇		
八		三	六・九五二	〇・八五三	一七二・〇〇〇		
七		二〇	九六八一	〇・八一〇	一七二・〇〇〇		
六		三	八・六八八	〇・九三九	一五六・〇〇〇		
五		二〇	八・六八八	〇・九四八	一六八・八〇〇		
四		六二	八・六八九	〇・七七五	一八六・〇〇〇		
三		二二	八・六八九	〇・七七五	一八六・〇〇〇		
二							
一							
均							

同

鐵嶺市街地水道ノ部

(十二三)

同

同

長春市街地水道ノ部

(十二五)

同

大正二年度		源水	細菌數	格魯兒量	カメレオン消費量	固形物總量
均	月					
平	三	一〇三	九	七二三	〇・五二九	一七二・三〇〇
二	二	二八	四	七二三	〇・一五八	一五二・五〇〇
一	一	二八	四	七二三	〇・一五八	一五二・五〇〇
十	十	四二	五	〇・三二六	〇・三二六	一六八・〇〇〇
九	九	四二	五	〇・三二六	〇・三二六	一六八・〇〇〇
八	八	五四	五	〇・三二六	〇・三二六	一六八・〇〇〇
七	七	五四	五	〇・三二六	〇・三二六	一六八・〇〇〇
六	六	二二六	三	〇・七三九	〇・七三九	一六五・三〇〇
五	五	二二五	三	〇・七三九	〇・七三九	一六五・三〇〇
四	四	一七五	三	〇・七八九	〇・七八九	一七六・七〇〇
三	三	一九三	三	〇・九三九	〇・九三九	一九五・二〇〇
二	二	一九三	三	〇・六八五	〇・六八五	一九九・七〇〇
一	一	一〇九	一	〇・六八五	〇・六八五	一九九・七〇〇
均	月	六・九五二	一・九二四	〇・六二〇	〇・六二〇	一七〇・九〇〇

備考一、瓦房店ト同ジ

同

安東市街地水道ノ部

(十二六)

同

大正二年度		源水	細菌數	格魯兒量	カメレオン消費量	固形物總量
均	月					
平	三	六五四	六	七六七六	一・三八九	七二・〇〇〇
二	二	三五〇	三	七二〇〇	〇・六三三	七三・一〇〇
一	一	一七三	五	七二〇〇	〇・四七四	六五・六〇〇
十	十	五七	一	七二〇〇	〇・八六九	七一・〇〇〇
九	九	一四	一	七二〇〇	〇・八六九	七一・〇〇〇
八	八	五・六五二	二	七〇九二	〇・六三三	六五・二〇〇
七	七	四二	一	七〇九二	〇・四六八	七一・四〇〇
六	六	一四	一	六・八二〇	〇・五五六	九九・二〇〇
五	五	一五	一	九・六八九	〇・四六八	五八・〇〇〇
四	四	二六	一	八・六八八	〇・九七二	六二・八〇〇
三	三	一〇〇	一	八・六八八	〇・三二三	一一七・二〇〇
二	二	二六	一	八・六八八	一・一〇六	六五・六〇〇
一	一	二六	一	八・六八八	〇・四七四	七三・一〇〇
均	月	八・六八九	一・九二四	〇・七七五	〇・七七五	七二・〇〇〇

備考一、瓦房店ト同ジ

新潟市水道統計表(十)
自大正二年一月

大正二年	一月	二月	三月	四月	五月	六月
試驗回数	2	3	3	7	9	9
色度	最高	0	0	0	0	0
	最低	0	0	0	0	0
	平均	0	0	0	0	0
濁度	最高	0	0	0	0	0
	最低	0	0	0	0	0
	平均	0	0	0	0	0
臭味	無味	2	3	3	7	9
	無臭	2	3	3	7	9
反應	微弱 <small>アルカリ</small> 性	0	0	0	0	0
	弱 <small>アルカリ</small> 性	2	3	3	7	9
格魯兒	最高	5.600	5.600	7.600	7.700	7.800
	最低	5.600	5.500	7.500	7.100	6.000
	平均	5.600	5.550	7.550	7.300	6.900
硫酸微量	少	シ	シ	シ	少量	1
	極少	シ	シ	シ	痕跡	5
硝酸極少	量	シ	シ	シ	痕跡	3
	無	シ	シ	シ	痕跡	5
亞硝酸無	量	シ	シ	シ	痕跡	4
	無	シ	シ	シ	痕跡	7
安母尼亞無	量	シ	シ	シ	痕跡	9
	無	シ	シ	シ	痕跡	9
硬度	最高
	最低
	平均
固形物總量	最高	84.000	80.000	73.000	94.000	92.000
	最低	82.000	78.000	72.000	78.000	68.500
	平均	83.000	79.000	72.500	85.200	78.300
過滿酸加 留護脫色量	最高	0.600	0.600	3.700	1.000	1.100
	最低	0.600	0.600	2.000	0.600	0.600
	平均	0.600	0.600	2.800	0.800	0.800
細菌聚落數	最高	32.0	48.0	44.0	40.0	114.0
	最低	27.0	18.0	24.0	17.0	15.0
	平均	29.0	33.0	34.0	23.0	50.0

濾過水質試驗成績
至大正二年十二月

七月	八月	九月	十月	十一月	十二月	平均	備考
9	9	9	9	8	9	86	
0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	0	0	
9	9	9	9	8	9	86	
9	9	9	9	8	9	86	
0	0	0	0	0	0	0	
9	9	9	9	8	9	89	
8.600	7.600	7.400	8.200	6.700	7.600		
6.100	6.300	6.200	6.400	5.700	6.200		
7.100	6.800	6.800	7.000	6.200	6.720	6.730	
3	4	8	6	8	6		
5	5	1	3	0	3		
1	0	0	0	0	0		
無	シ	シ	シ	シ	シ		
9	9	9	9	8	9		
9	9	9	9	8	9		
...	同 1.700	0.800	2.270		
...	0.900	0.700	0.700		
...	1.200	0.720	1.200	1.040	
86.700	89.500	84.400	85.800	75.400	72.100		
67.600	67.600	70.400	61.600	62.000	68.000		
77.800	79.200	77.700	71.900	69.500	68.900	76.900	
1.100	1.500	1.100	1.200	1.000	1.000		
0.500	0.500	0.600	0.700	0.500	0.400		
0.800	0.900	0.800	0.800	0.900	0.680	0.770	
15.0	20.0	31.0	31.0	60.0	83.0		
13.0	5.0	7.0	6.0	11.0	13.0		
18.6	12.6	16.6	18.3	27.3	35.9	27.0	

新潟市水道統計表(二)各種水質試験成績
自大正二年四月至大正二年十二月

備考	市内栓	濾過池	沈澱池	源水	種類回数	水質試験	
						度	度
平均數ハ各月ノ平均ノ和ヲ九ニテ除シタル數ヲ示ス 臭味、反應、硫酸、硝酸、亞硝酸、安母尼亞中ノ數ハ其回数ヲ示ス	78	78	78	77	78	77	78
	0	0	0	390.00	50.00	5.00	0
	0	0	0	62.47	17.40	62.47	17.40
	0	0	0	590.00	70.00	6.00	3.00
	0	0	0	79.94	14.65	79.94	14.65
	0	0	0	9	0	77	78
	0	0	0	68	78	68	78
	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	77	78	77	78
	8.60	8.60	8.60	10.50	9.40	5.30	5.70
	5.70	5.70	5.70	7.40	7.12	7.40	7.12
	6.75	6.75	6.75	14	16	25	30
	33	33	33	38	36	38	36
	0	0	0	22	19	3	3
	0	0	0	52	56	52	56
	0	0	0	7	2	70	76
	0	0	0	3	2	74	76
	2.23	2.23	2.07	2.00	2.03	0.70	0.60
	0.60	0.60	0.60	1.07	1.01	1.07	1.01
	93.20	93.20	94.00	344.90	141.00	81.70	66.40
56.70	56.70	61.60	162.49	95.96	162.49	95.96	
71.30	71.30	76.90	9.90	2.60	1.00	0.70	
1.40	1.40	1.50	2.67	1.41	2.67	1.41	
82.00	82.00	82.00	5,425.0	1,135.0	155.0	60.0	
5.00	5.00	5.00	1,233.7	279.55	1,233.7	279.55	

新潟市水道統計表 (十二)

大正二年	均月	雨量	細菌數		格魯兒量		カメレオン消費量		固形物總量	
			源水	濾水	源水	濾水	源水	濾水	源水	濾水
一	一	一七三〇	一、一三六〇	二六〇	八六〇	〇	〇	〇	〇	八三〇
二	二	一〇四七	一、一五二〇	三〇〇	七六〇	〇	〇	〇	〇	七二五
三	三	一〇四七	一、一五二〇	三〇〇	七六〇	〇	〇	〇	〇	七二五
四	四	一〇四七	一、一五二〇	三〇〇	七六〇	〇	〇	〇	〇	七二五
五	五	七二二三	一、一五二〇	五〇〇	七九〇	〇	〇	〇	〇	八五二
六	六	一〇三三	一、二六八〇	二六〇	八五〇	〇	〇	〇	〇	八〇三
七	七	一三三八	九八〇〇	一八六	七八〇	〇	〇	〇	〇	七七八
八	八	一五八九	一、一五二〇	二二六	七一〇	〇	〇	〇	〇	七七八
九	九	一〇四一	一、〇〇〇〇	一六六	六八〇	〇	〇	〇	〇	七九二
十	十	二一〇三	一、七三二六	一八三	七一〇	〇	〇	〇	〇	七七七
十一	十一	二一〇三	一、七三二六	一八三	七一〇	〇	〇	〇	〇	七七七
十二	十二	三三四八	一、三九七五	三五九	六七二	〇	〇	〇	〇	六八五
平均	平均	一五九四	一、一三九七	二七〇	七四〇	二六七	一九五	〇・七七	一六二四九	七六・九

備考 雨量ハ新潟測候所ノ觀測ニ係ル
各種成績ハ凡テ各月平均ヲ示ス
源水ハ信濃川取水口ヨリ濾水ハ濾過池ヨリ採ル

新潟市水道統計表 (十三)

年次	人口	戸數	給水戸數	虎列刺死亡數	腸窒扶斯死亡數	赤痢死亡數	三病死亡總數	人口十萬對三病死亡數
明治三十三年中	五四七三八	一〇、四二九				六二	六三	一一・一
同三十四年中	五六二六八	一〇、九四五				一一	一八	三三・〇
同三十五年中	五六三九〇	一一、二五九				六	七	一一・四
同三十六年中	五八二六〇	一一、六一四				八	二〇	三三・三
同三十七年中	五八一四五	一一、三七九				二	二	二〇・六
同三十八年中	五九一八六	一一、五三五				一	四	八・四
同三十九年中	五九六二七	一一、七七三				二	六	三〇・四
同四十年中	六一、四八九	一二、八三五				一	一	七一・六
同四十一年中	六一、〇八九	一二、七七一				一	三	三六・〇
同四十二年中	六三、〇七八	一一、六九八				八	一三	二〇・六
同四十三年中	六四、二七〇	一二、二〇七	二、二二六			二	一三	二二・九
同四十四年中	六四、八六一	一二、六二五	五、八九九			二	一四	一〇・七
明治四十五年	六五、四七五	一二、八九五	七、〇二二			五	一七	九・二
大正元年	六五、六七四	一三、〇五三	七八〇二			四	二六	三・〇

